本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。

◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。

■本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
⚠ 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠ 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

■グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。

■参照して読んで頂きたいページなどを、🔍マークで表示しています。

■オートマチック車の取り扱い説明について
オートマチック車には、CVT車、CVT-M6車の2種類があります。本書の中では次のように使い分けています。
- ●CVT車とは…………………エクストロニックCVT車を示す。
- ●CVT-M6車とは……………エクストロニックCVT-M6車を示す。
- ●オートマチック車とは……CVT車、CVT-M6車両方を示す。

■日産販売会社で取り付けられた装備(ディーラーオプション)については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。

■点検·整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。

■ナビゲーションシステム付車は別冊の取扱説明書をお読みください。

■その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー(営業部員)にお申しつけください。

- ・交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
- ・自然環境保護に配慮してください。
- ・本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
- ・お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- ・車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

検索のしかた

お客さまが知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、色々な検索方法を用意しています。

取り付け位置から探す

名称・タイトルから探す

警告灯から探す

目次

1. 必ずお読みください

2. 走行する前に

3. 走行するとき

4. 室内装備の使いかた

5. 車との上手なつきあいかた

6. 万一のとき

サービスデータ

さくいん

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

ZSI0237

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあい上手なかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

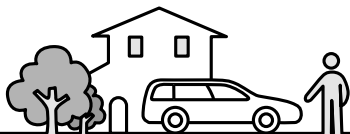
ZSI0183

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

必ずお読みください　1

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。
ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

日常点検は必ず実施

●車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
メンテナンスノートをお読みください。

●いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。
（音、振動、臭い、水・油漏れなど）

TCA0001Z

タイヤの空気圧を点検する

●タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
タイヤ空気圧の点検…P.181

バッテリーの液量を点検する

●バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用､又は充電すると､バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
メンテナンスノートをお読みください。

車にあった燃料を補給

●指定以外の燃料は補給しないでください。

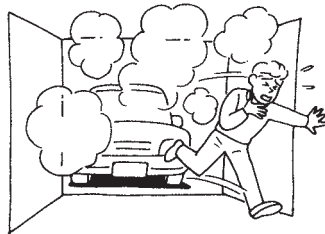
●軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

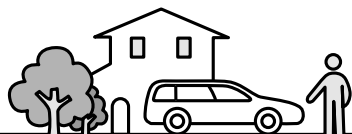
エンジン型式	指定燃料
MR16DDT	無鉛プレミアム（無鉛ハイオク）ガソリン
HR15DE	無鉛レギュラーガソリン

●MR16DDTエンジン搭載車は、無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

●車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

●排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。

TCA0002Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

正しい運転姿勢に調節

●走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

正しい運転姿勢…P.54

シートベルトは正しく着用

●走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。

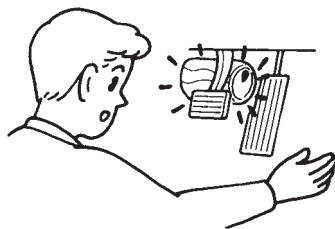
●シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。

TCB0003Z

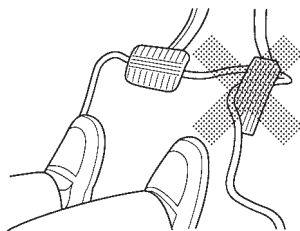
シートベルトの正しい着用…P.63

運転席足元には物を置かない

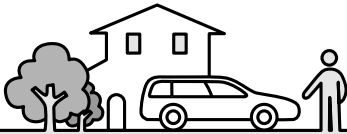
●足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。

●ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0004Z

車に合わないフロアカーペットは使わない

●この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

ESD0143Z

フロアカーペット…P.166

⚠重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

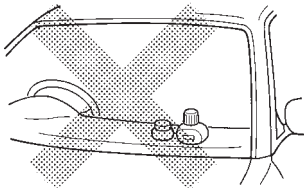
燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

●ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。

TCA0005Z

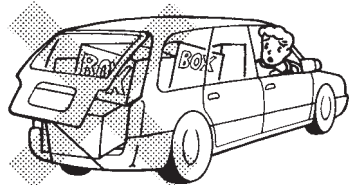
インストルメントパネルの上に物を置かない

●アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

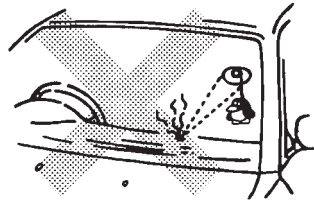
●走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0006Z

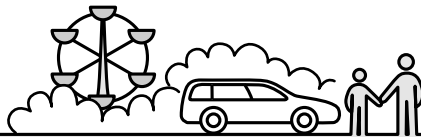
荷物を積みすぎない

●助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●ラゲッジルーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。

TCA0244Z

アクセサリーの取り付けに注意

●ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0029Z

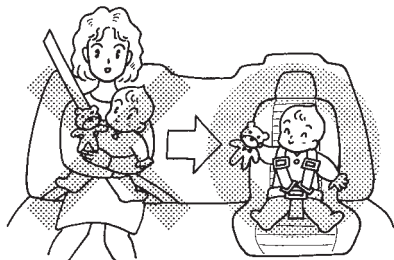
⚠重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

●助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

お子さまにもシートベルトを着用

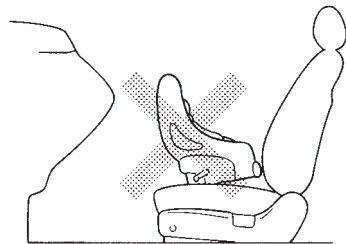
●お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。
🔍シートベルトの着用のしかた…P.66

●シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには、乳児用チャイルドシートをお使いください。
(詳しくは、日産販売会社にご相談ください。)

TCA0008Z

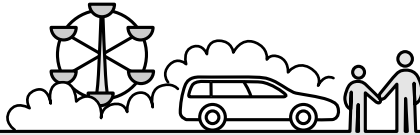
チャイルドシート※は後席に

●チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

●助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはやめてください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。

●チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0355Z

※乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

⚠重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

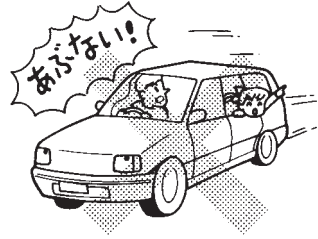
チャイルドシート選択の目安

	体重（kg）	参考身長（cm）	参考年齢
チャイルドセーフティシート（後向き用）	新生児～13未満	新生児～85未満	新生児～18か月頃
チャイルドセーフティシート（前向き用）	9～18以下	70～100以下	9か月頃～4才頃
ジュニアセーフティシート	15～36以下	100～150以下	3才頃～12才頃

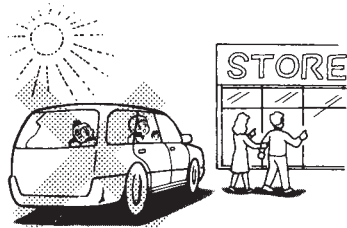
ドア、ウインドーなどは大人が操作

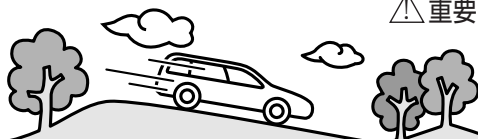
- ドア、ウインドーなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- チャイルドセーフティドアロック（P.42）やパワーウインドーロックスイッチ（P.50）を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓から手や顔を出さない

- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。

TCC0005Z

車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまを一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TSC1467Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

車のためにならし運転を

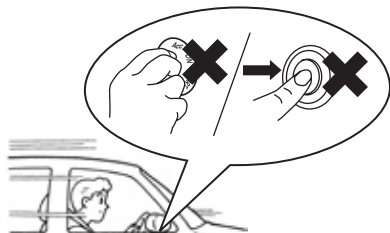
●エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。
走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

走行中は電話をしない

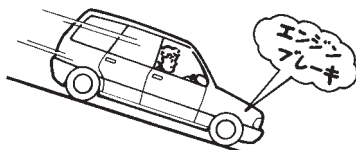
●運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

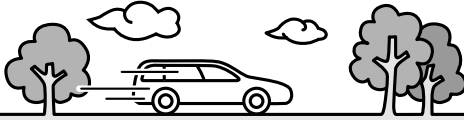
TCA0031Z

走行中はエンジンを止めない

●エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
●エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ZSS0004

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

●ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
●CVT車は坂の勾配に応じて最適なエンジンブレーキになるよう自動化してありますが、特に強いエンジンブレーキが必要なときは、セレクトレバーを L に入れます。
●CVT-M6車は坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れます。
下り坂の走行…P.123

TCB0065Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

雨天時の走行は速度を落とす

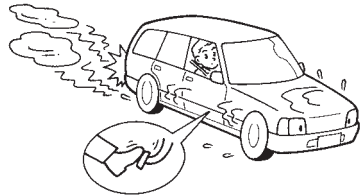
- 路面がぬれると滑りやすくなります。
  通常より注意して安全運転に心がけてください。
- わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- 冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。

TCA0015Z

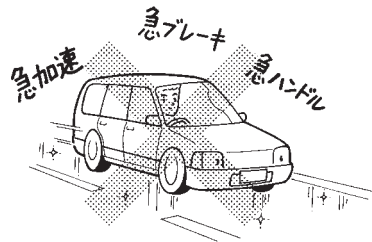
タイヤを傷つける運転をしない

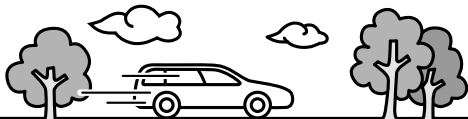
- 道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

- 水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- 効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。

TCA0557Z

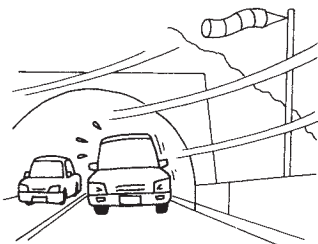
滑りやすい路面を走行するときは慎重に

- ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- 急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。
  タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0558Z

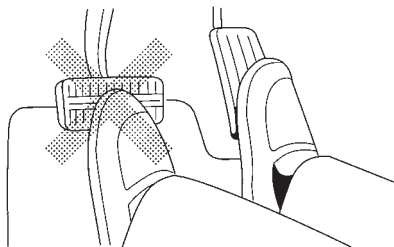
⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

横風が強いときは

●横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。

●トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。

TCA0018Z

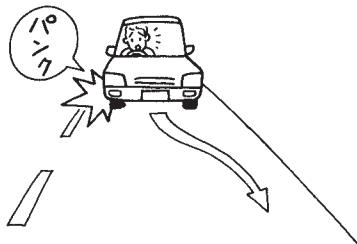
ブレーキペダルに足をのせたままにしない

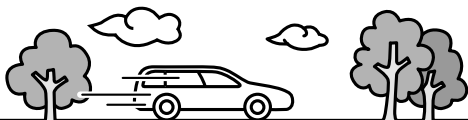
●ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。

TCA0019Z

走行中に異常があったら

●警告灯（P.83）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

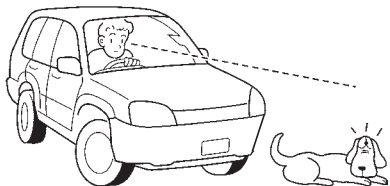
●走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。

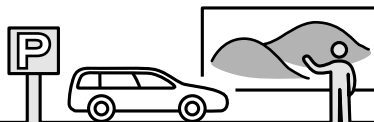
●床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。

TCA0020Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

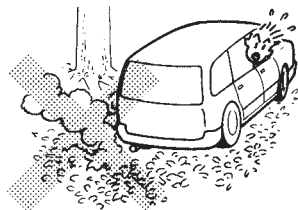
車を発進させるときは周囲に注意

・この車は構造上通常の乗用車に比べ、車両の前方及び左斜前方が確認しにくいので発進時などは周囲に十分注意をはらってください。

サイドアンダーミラー…P.61

ESG1031Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

駐・停車するときは

燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

●枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。

TSC1468Z

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

●無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。

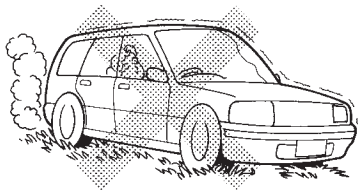
●お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。

●坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーをPに入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

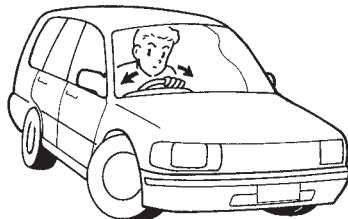
●無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。

●以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

・雪が積もった場所や降雪時
・壁などに囲まれた換気の悪い場所
・他車の排気口が近くにあるとき

TCA0559Z

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

●車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、ハンドル操作力が重くなることがありますが異常ではありません。

🔍詳しくは、EPS（電動パワーステアリング）警告灯…P.90をお読みください。

TCA0560Z

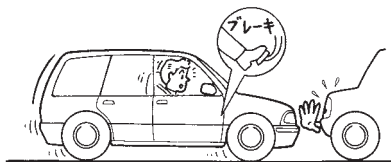
⚠重要です。しっかりお読みください。

オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

詳しくは、P.121の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

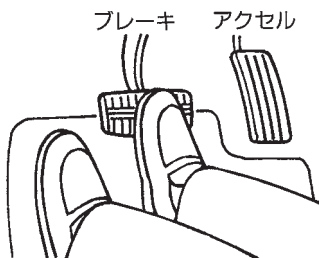
クリープ現象に注意

- エンジンがかかっているとき、セレクトレバーをP、N以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。(これをクリープ現象といいます。)
- 停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。

TCA0250Z

キックダウンは適切に

- セレクトレバーがDで走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。(これをキックダウンといいます。)
- 滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。

TCA0579Z

セレクトレバーの操作は正しく確実に

- 発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
- 後退したあとは、すぐセレクトレバーをRからNに戻す習慣をつけてください。

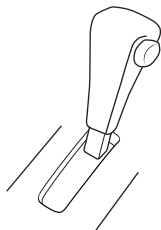
セレクトレバーの使いかた…P.115

⚠重要です。しっかりお読みください。

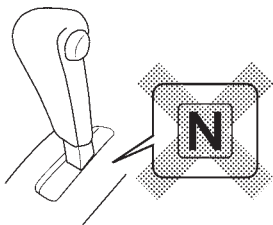
オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

●エンジンをかけるときはP、前進するときはD、後退するときはRにあることを目で確認してください。

●キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、セレクトレバーをRに入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。（車外の人に注意するものではありません。）

ESF0301Z

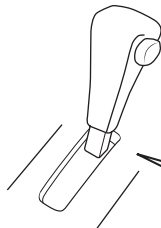
走行中はNにしない

●走行中にセレクトレバーをNにすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。

ESF0302Z

無用な空吹かしはしない

●万一、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときはPにする

●エンジンがかかったまま、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ESF0303Z

シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。

●キースイッチ（電源ポジション）がONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、Pからセレクトレバーを動かすことができません。

●セレクトレバーをPに入れないと、キースイッチ（電源ポジション）がLOCKになりません。

●セレクトレバーを手前に引いたままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。
ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーを手前に引いてセレクトレバーを動かしてください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

炎天下で駐車するときは

●炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

●操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

●点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

●ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
蒸気や熱湯が噴き出し危険です。

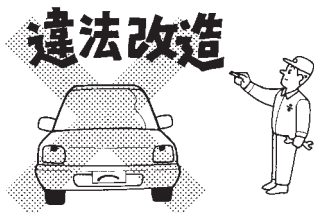
●冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

違法改造はしない

●車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

●日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。

TCA0030Z

●次のような場合には日産販売会社にご相談ください。

・タイヤ、ロードホイールの交換
指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

・電装品、無線機などの取り付け
適切でない電装品や無線機などを取り付けないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。
また、バッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。
（詳しくは、日産販売会社へご相談ください。）

・ハンドルの取り外しや交換
ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

冷却水に添加剤などを入れない

●冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。

●冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなときは異常ではありません

ブレーキペダルを踏むと音がする

- 朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、"キー"という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。
- これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
- ブレーキペダルをゆっくりと奥まで踏み込むと、"カチッ"という音とブレーキペダルに若干の振動を感じることがありますが、ブレーキアシスト機構が正常に作動しているためで異常ではありません。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもるのと同様の現象で、機能上の問題ではありません。
  また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
  ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

エンジン停止後も冷却ファンが回る

- MR16DDTエンジン搭載車は、エンジンを停止したあともエンジンルーム各部の冷却のため、約10分間冷却ファンが作動することがあります。
  冷却ファンに巻き込まれないように注意してください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

イベントデータレコーダ

車両データの記録・蓄積について

●この車両に装備されている以下システムの各コンピュータはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
以下システムの各コンピュータは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

SRSエアバッグシステム

●SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
・エアバッグシステムの作動に関する情報
・エアバッグシステムの故障診断情報

知識

● EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

●日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
・車両の使用者の同意がある場合
・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

走行する前に　2

各部の開閉のしかた

キー

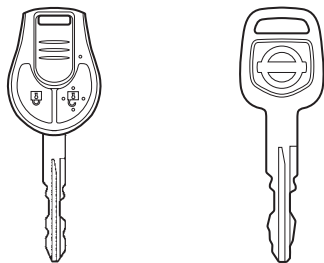
⚠ 警告

- 航空機内ではリモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。
  万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

知識

- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは、大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。

リモートコントロールエントリーシステム付車

- キーは2本ついています。

インテリジェントキー付車

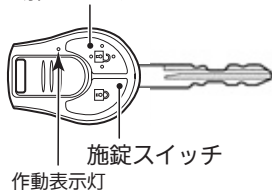
- インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。

メカニカルキー…P.38

リモートコントロールエントリーシステム★

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。

■使いかた

- 車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
- 施錠・解錠時に、非常点滅表示灯が点滅します。
（施錠時：1回、解錠時：2回）
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

TSG0029Z

スイッチ	作　　動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

オートロック機能

- 解錠スイッチを押してから約30秒以内にいずれかのドアを開けなかったとき、又はキースイッチにキーを差し込まなかったときは、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
（施錠されるまでの間に、再度解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）

■作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
  - ・キーをキースイッチに差し込んでいるとき。
  - ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
  - ・車から離れすぎているとき。
  - ・リモコンの電池が切れているとき。

アドバイス

- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。
- 極端に気温が低いとき、電池の性能が低下するため機能が作動しない場合があります。
- リモコンは精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - ・長時間高温になる場所に置かない。
  - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  - ・水にぬらさない。

知識

- リモコンは同じ車両で最大5個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- リモコンを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- スイッチを押すと作動表示灯が点灯します。点灯しない場合は、電池の消耗が考えられます。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。（P.30）

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。（P.161）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■電池の交換のしかた

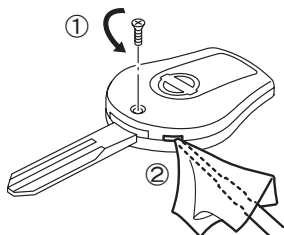
⚠ 警告

- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

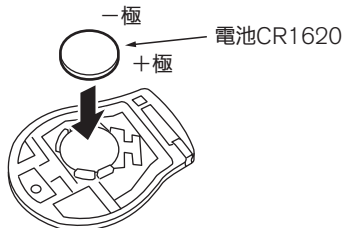
- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR1620

①お手持ちのプラスの精密ドライバーでネジを外します。
②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

ESH0632Z

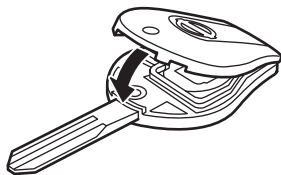
アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などを当てて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。

ESH0633Z

アドバイス

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

④組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。

ESH0634Z

⑤取り外したネジを取り付けます。

アドバイス

- 電池交換後は、リモートコントロールエントリーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー★

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

アドバイス

- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
  次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき･･･P.113
  ・近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
  ・無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき。
  ・インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
  ・近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
  ・インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
  ・コインパーキングに駐車したとき。（車両検出用の電波の影響があるため）
  ・近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
  ・極端に気温が低いとき（電池の性能が低下するため）
- インテリジェントキーは電波法の認証に適合しています。次のことを必ずお守りください。
  ・電池を交換するとき以外は分解しない。（分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。）
  ・日本国内のみで使用する。
- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。（P.34）
- インテリジェントキーの電池が切れたとき、応急処置としてエンジンの始動やドアの施錠・解錠を行うことができます。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.113
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- 本車両は電気的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。バッテリーあがりには特に注意してください。
- 万一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。（P.192）

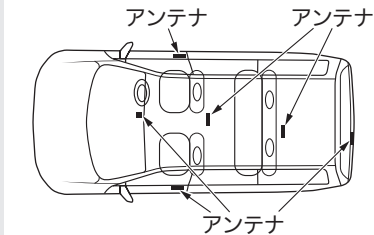
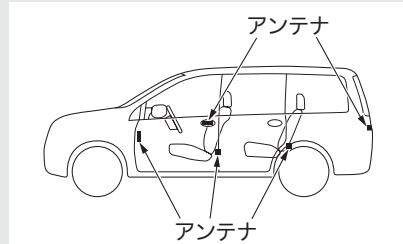
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

キーについて

インテリジェントキーには以下の機能があります。

- インテリジェントキー機能 （P.35）
- リモートコントロールエントリー機能 （P.37）
- メカニカルキー機能 （P.38）

⚠ 警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - ・長時間高温になる場所に置かない。
  - ・分解しない。
  - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  - ・水にぬらさない。
  - ・超音波洗浄器などにかけない。
  - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
  - ・テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

知識

- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。

  電池の交換のしかた…P.34

■電池の交換のしかた

⚠ 警告

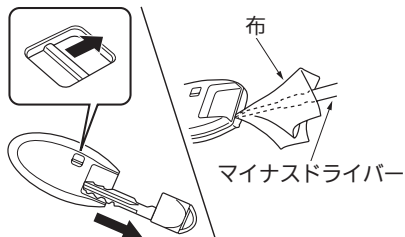
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

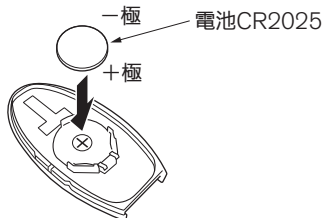
使用電池：リチウム電池CR2025

①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。

②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

ESG0742Z

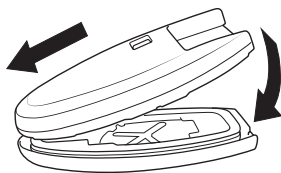
アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などを当てて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。

ECE0138Z

アドバイス

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

④組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。

ECH0006Z

アドバイス

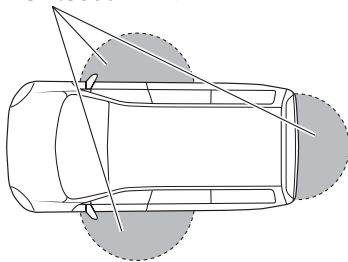
- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー機能について

車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

■ドア施錠・解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。
  ドアの施錠・解錠…P.41
  バックドアの施錠・解錠…P.43

作動範囲（各リクエストスイッチから周囲約80cm以内）

ESF0119Z

アドバイス

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。（P.161）

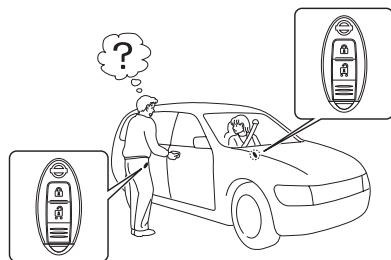
アンサーバック機能

- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。
  （施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーのドア解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
  （施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）
  ・ドアを開ける。
  ・エンジンスイッチを押す。

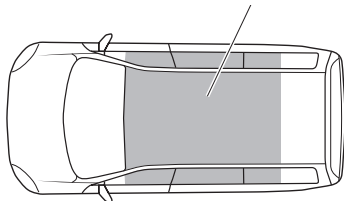
知識

- インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
  施錠したいときは、以下のことを行ってください。
  - ・車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
  - ・リモートコントロールエントリー機能（P.37）又はメカニカルキー機能（P.38）で施錠する。

ESE0216Z

作動しないとき

- 次のような場合、インテリジェントキー機能によるドアの施錠・解錠ができません。
  - ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
  - ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
  - ・インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内（P.35）にないとき。
  - ・携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。（解錠のみできます。）
  - ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。（P.34）

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。（ラゲッジルーム内は除きます。）

ESF0120Z

アドバイス

- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

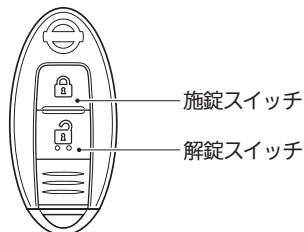
知識

- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることもあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

リモートコントロールエントリー機能

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠･解錠ができます。

■使いかた

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

ECF0090Z

スイッチ	作　　動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

知識

- ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.35）
- 施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
  - ・いずれかのドアが半ドアになっていないか。
  - ・ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか。

■作動しないとき

●次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
・電源ポジションがAcc、ONのとき。
・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
・車から離れすぎているとき。
・インテリジェントキーの電池が切れているとき。

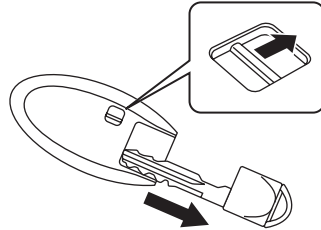
アドバイス

● 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

●インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。

ZIC0035

●元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

⚠ 注意

● インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーター（P.82）が点滅します。

アドバイス

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

ドアについて

⚠ 警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

前席・後席ドア

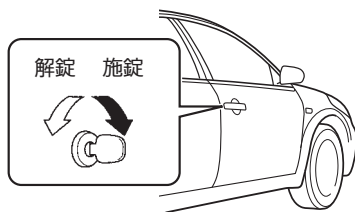
知識

キー連動室内照明システム

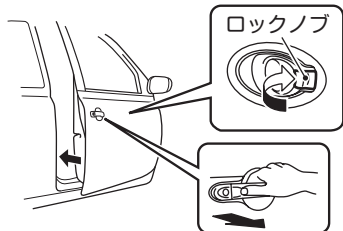
- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。(P.161)

■キー(メカニカルキー)による施錠・解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠·解錠します。

TSH0072Z

■キー(インテリジェントキー)を使わない施錠

- 前席ドアは車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
- 後席ドアは車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。

ZIC0154

アドバイス

- キー(インテリジェントキー)封じ込み防止のため、キー(インテリジェントキー)を携帯していることを確認してから施錠してください。
  インテリジェントキー付車のキー封じ込み防止機能…P.47

知識

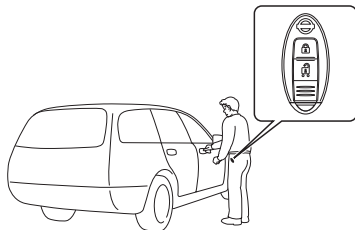
- 以下の場合は、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。
  ・キースイッチにキーが差し込まれているとき。(リモートコントロールエントリーシステム付車)
  ・インテリジェントキーが車内にあるとき。(インテリジェントキー付車)

■リモコン(インテリジェントキー)による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン(インテリジェントキー)のスイッチを押します。

リモートコントロールエントリーシステム付車…P.29
インテリジェントキー付車…P.31

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠★

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。

ESE0205Z

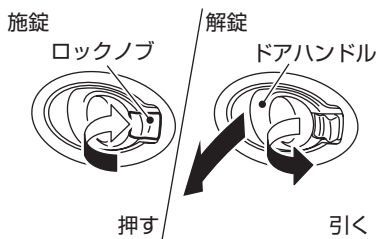
- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

ZIC0155

知識

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.35）が作動します。

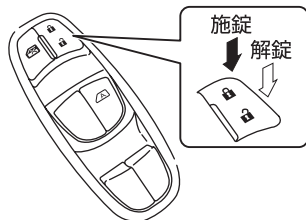
■ロックノブによる施錠・解錠

- 車内のロックノブを押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に施錠・解錠します。
- ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。

ZIC0156

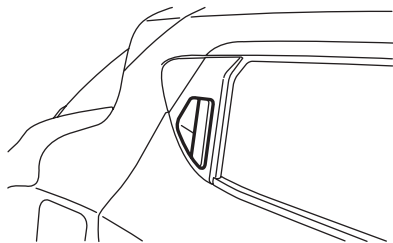
知識

- 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチを押すと、全ドアの施錠・解錠ができます。

ZIC0449

■後席ドアの開けかた

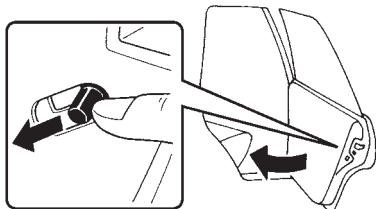
●解錠後、後席ドアハンドルを引いて開けます。

ZIC0450

チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。

●お子さまを乗せるときに使います。

■施錠のしかた

●左右の後席ドアにあるロックレバーをLOCK側にしてドアを閉めます。

ESF0676Z

●ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

■ドアを開けるとき

●ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。

知識

●車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を出して車外のドアハンドルを引きます。

バックドア

⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

⚠ 注意

- バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

施錠・解錠のしかた

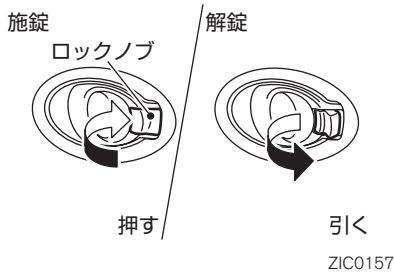
■リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。

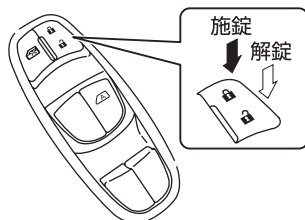
リモートコントロールエントリーシステム付車…P.29
インテリジェントキー付車…P.31

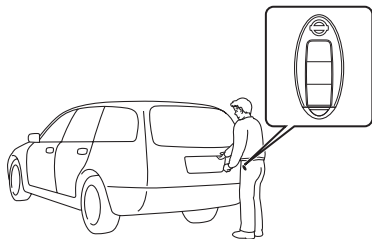
■ロックノブによる施錠・解錠

- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。

ZIC0157

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチを押すと、バックドアの施錠・解錠ができます。

ZIC0449

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠★

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。

ZIC0087

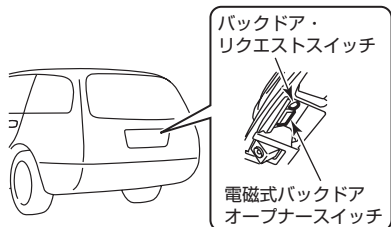
バックドアリクエストスイッチ

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

電磁式バックドアオープナースイッチ

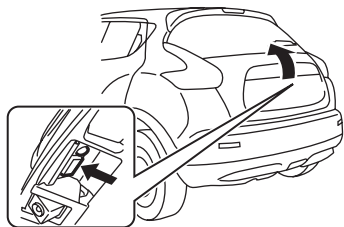
- インテリジェンキーを携帯しているとき、作動範囲内で電磁式バックドアオープナースイッチを押すと、バックドアを解錠し開けることができます。この時、ドアも同時に解錠します。

ZIC0088

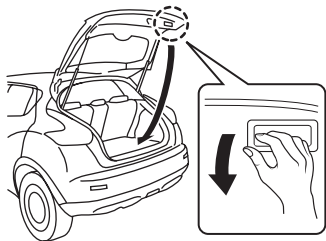
知識

- 施錠するときは、バックドアを閉めてからバックドア・リクエストスイッチを押します。
- 施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.35）が作動します。

開閉のしかた

■開けかた

●解錠後、電磁式バックドアオープナースイッチを押してバックドアを持ち上げます。

ZIC0451

■閉めかた

●ドアグリップに手を掛け、バックドアを降ろし確実にロックするまで押しつけます。

ZIC0452

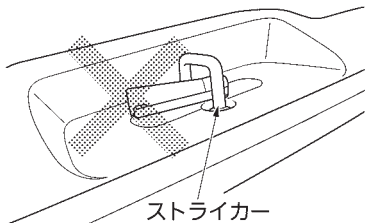
注意

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

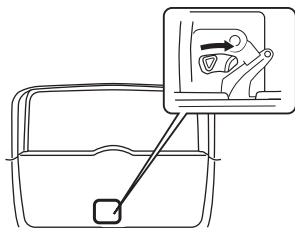
アドバイス

- バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物をかみ込まないようにしてください。ストライカーやバックドアのロックが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。

ESF0147Z

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあい上手なかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりなどにより、電磁式バックドアオープナースイッチでバックドアを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。

①バックドア車内側にあるカバーの上側をお手持ちのマイナスドライバーなどにあて布をして外します。
②レバーを矢印の方向に動かし、解錠します。

ESH0371Z

③バックドアを持ち上げます。

アドバイス
● 操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

キー封じ込み防止機能★

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
  - ・インストルメントパネル上
  - ・グローブボックス内
  - ・ドアポケット内
  - ・スペアタイヤ付近
  - ・金属製のバッグの中
  - ・金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

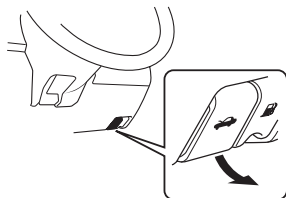
● インテリジェントキーが車内にあるとき
⇒運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）

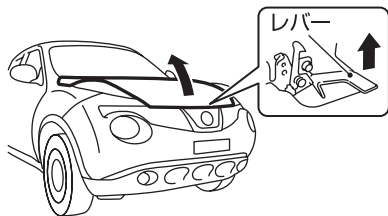
● ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
⇒全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

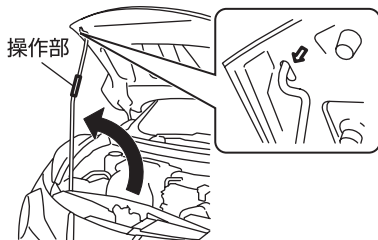
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

エンジンフード

■開けかた

①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。

ZIC0163

②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを押し上げながらエンジンフードを持ち上げます。

ZIC0453

③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンフードの穴に確実に差し込みます。

ZIC0454

⚠ 注意

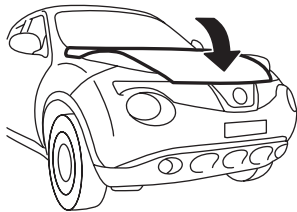
- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。エンジン停止直後はステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

アドバイス

- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

■閉めかた

①エンジンフードを支えながらステーの操作部を持って穴から外し、フックに固定します。

②エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。

ZIC0455

⚠ 警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウインドー

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき操作できます。

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウインドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

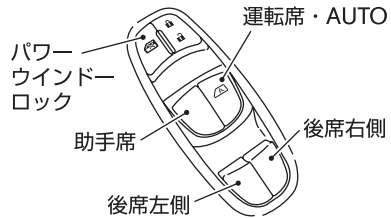
知識

- 運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席・後席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

- 運転席の窓ガラスはキースイッチ（電源ポジション）をAcc又はOFFにしたあとでも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席スイッチ

運転席スイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。

ZIC0456

助手席・後席スイッチ

助手席スイッチ、後席スイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。

ZIC0457

■開閉のしかた

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。

■ワンタッチ開閉のしかた

運転席の窓ガラスは、ワンタッチで開閉できます。

- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

■挟み込み防止機構

●運転席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
●環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

⚠ 注意

● 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

アドバイス

● 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウインドーのロックのしかた

●パワーウインドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
●スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作　　動
ON	ロックされます。
OFF	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外したり、開閉操作を連続して行うと、運転席窓ガラスの自動開閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。
以下の操作を行い、初期設定してください。

①キースイッチ（電源ポジション）をONにします。
②運転席・AUTOスイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）
③運転席・AUTOスイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。
④正常に作動することを確認します。
・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

アドバイス

● 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

燃料補給口

燃料補給口は運転席側の車両後方にあります。

⚠ 警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
  - ・エンジンを止める。
  - ・車のドアや窓を閉める。
  - ・タバコなどの火気を近づけない。
  - ・気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

■燃料の補給

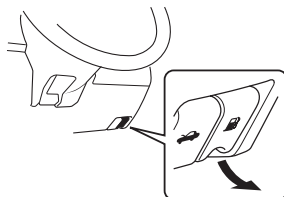
- 燃料タンクの容量は、2WD車は約52ℓ、4WD車は約50ℓです。

エンジン型式	指定燃料
MR16DDT	無鉛プレミアム（無鉛ハイオク）ガソリン
HR15DE	無鉛レギュラーガソリン

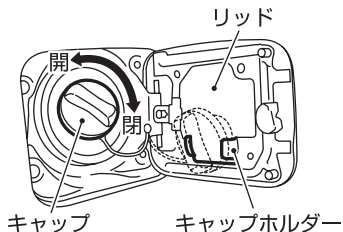
アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。

■開けかた

①運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。

ZIC0207

②キャップを左にゆっくり回して開けます。

・補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。

ZIC0458

■閉めかた

①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。
②リッドを押し付けてロックします。

⚠ 警告

- キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- 日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。

⚠ 警告

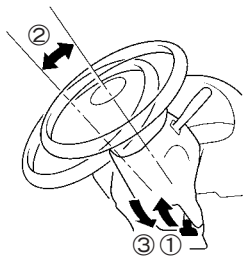
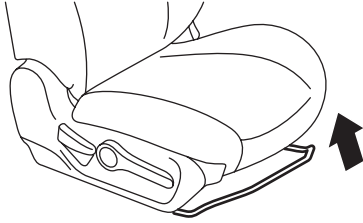
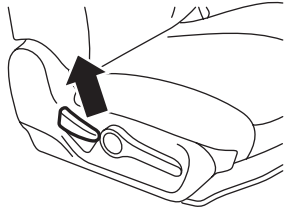
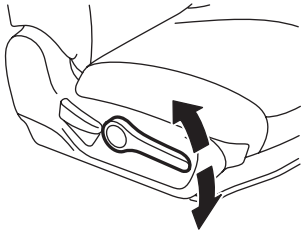
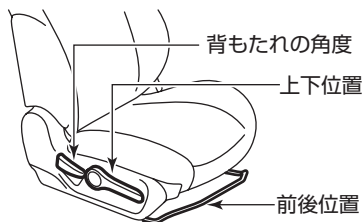
- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

⚠ 注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

■上下調節

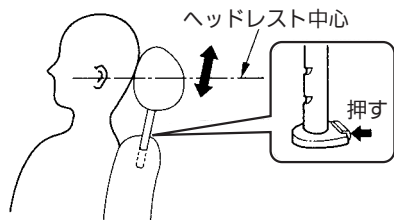
①レバーを引き上げます。
②ハンドルを上下に動かし、適切な位置で止めます。
③レバーを押し下げ固定します。

ESA1198Z

前席シート

ZIC0445

調節箇所	レバー	操　作	運転席	助手席
前後位置 (スライド)	ZIC0446	●引いたまま調節したい方向にシートを動かします。	○	○
背もたれの角度 (リクライニング)	ZIC0447	●引いたまま調節したい方向に背もたれを動かします。	○	○
上下位置 (リフター)	ZIC0448	●引き上げると高くなります。 ●押し下げると低くなります。	○	–

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

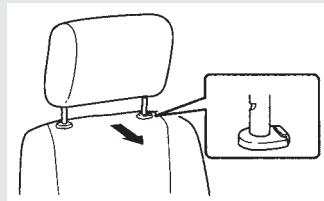
ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。

TCE0051Z

■脱着のしかた

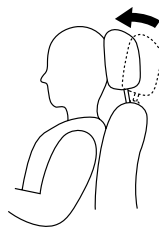
- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

> ⚠ **警告**
>
> - ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

> ⚠ **注意**
>
> - 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。
>
>
>
> ESC0811Z
>
> - 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

■前席アクティブヘッドレストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドレストが瞬時に前方に移動します。

ヘッドレストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。

いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。

TSC1471Z

注意

- ヘッドレストのステーにテーブル、テレビなどの用品を取り付けないでください。万一の追突時にアクティブヘッドレストの機能が損われるおそれがあります。

知識

- アクティブヘッドレストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- アクティブヘッドレストの調節方法は、通常のヘッドレストと同じです。正しく調節してください。

後席シート

背もたれの倒しかた

後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。
左右別々に倒すことができます。

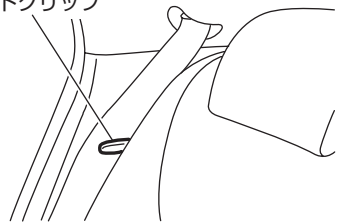
警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- 後席に人が乗っていたり、物や飲物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、室内を汚すおそれがあります。特にラゲッジルーム側から背もたれを倒すときは、後席が見えにくいので注意してください。

アドバイス

- シートベルトをベルトクリップで留めてから操作してください。

●後席シート左右にあるノブを引いたままゆっくりと背もたれを前に倒します。

ESH0390Z

注意

- 背もたれを倒すときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり倒してください。急に倒すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

元に戻すとき

●背もたれを起こし、手で後方へ押し付けてロックします。

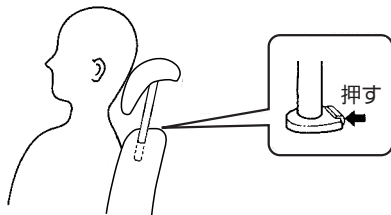
アドバイス

- 背もたれを操作したとき、ノブの赤い部分が見える場合は、シートが正しくロックされていません。その場合はノブを引いてロックを解除し、もう一度背もたれをロックさせてください。

ヘッドレストの使いかた

ヘッドレストは、ロックする位置まで上げた状態で使います。

●上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。

●格納するときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。

TSE0425Z

注意

- ヘッドレストはロック位置まで上げて使用してください。格納状態では機能が十分に発揮できません。

知識

- 後席のヘッドレストは調節できません。

●ヘッドレストの脱着は、前席シート（P.57）と同じです。

ドアミラー

キースイッチ（電源ポジション）がAcc又はONのとき操作できます。

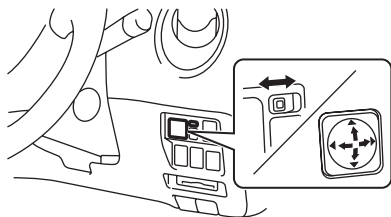
⚠ 警告

- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

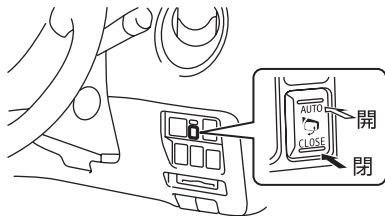
アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■角度調節のしかた

①左右切り替えスイッチを調節する側に動かします。
②角度調節スイッチを上下・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。

ZIC0460

■格納するとき

- スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- スイッチの上側を押すと、元に戻ります。

ZIC0461

※車種によりスイッチの表示が異なります。

ドアロック連動自動格納機能（インテリジェントキー付車）

ドアの施錠に連動させ、ミラーを格納することができます。
スイッチのAUTO側を押した状態で使います。

- ドアハンドルリクエストスイッチ又はリモートコントロールエントリー機能で施錠すると、左右のミラーが格納されます。
- キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにすると、元に戻ります。

⚠ 注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

アドバイス

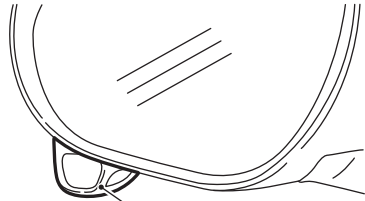
- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
- スイッチの上側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。

知識

ヒーター付ドアミラー（寒冷地仕様車）

- キースイッチ（電源ポジション）がONのときにリヤウインドーデフォッガースイッチ（P.106）を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

サイドアンダーミラー

発進時、車両の左側すぐ下の状況を確認するために使います。

ZIC0462

⚠ 注意

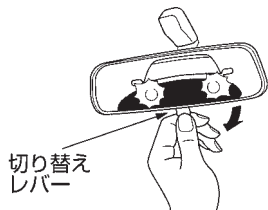
- 発進時には安全のためサイドアンダーミラーによる周囲の確認と合わせて直接目視確認してください。
- サイドアンダーミラーは車の近くを確認するため、角度が下向きにセットされています。進行中後方を見るときはドアミラーで確認してください。

アドバイス

- サイドアンダーミラーは固定式です。破損するおそれがありますので無理に動かさないでください。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。

ESC0822Z

⚠ 警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。リモコン又はインテリジェントキーの電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠が正常に作動しなくなるおそれがあります。また、インテリジェントキー付車は、インテリジェントキー機能によるエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

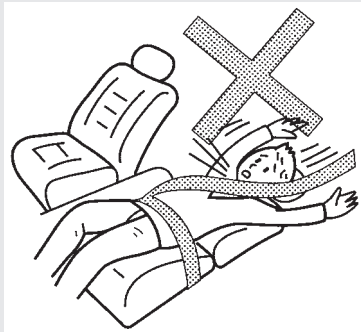
- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。

TCD0009Z

⚠ 警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
  - ・ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
  - ・ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
  - ・腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
  - ・肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
  - ・シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

⚠ 警告

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは､確実に肩を通し､腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。
- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには乳児用チャイルドシートをお使いください。
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

⚠ 警告

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

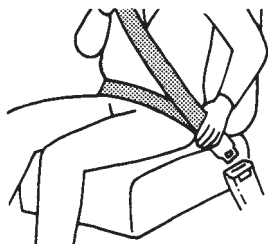
知識

- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.87）や警報（P.97）が作動します。
- チャイルドシートは年齢、体格に応じて使い分けるように設定しています。（P.14）

シートベルトの着用のしかた

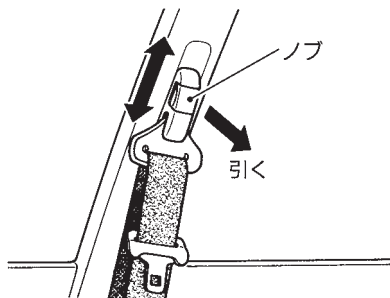
ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

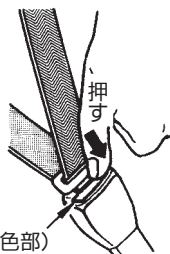
通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
・ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。
②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。

TCA0043Z

③ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

TCA0044Z

④前席は、肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。
・ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
・手を離したあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。

TCD0028Z

●外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。

TCG0046Z

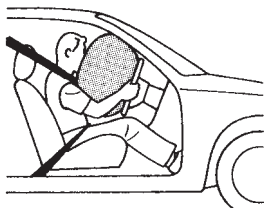
⚠ 警告

- 肩ベルトのアンカー位置は確実に肩に掛かるように調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.73

TCA0050Z

警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- キースイッチ（電源ポジション）をON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

運転席にはダブルプリテンショナー機構が付いています。ラップアウタープリテンショナーが腰部シートベルトの緩みを引き込み、肩部のロードリミッター付プリテンショナーと合わせて乗員の拘束性能を高めます。

警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

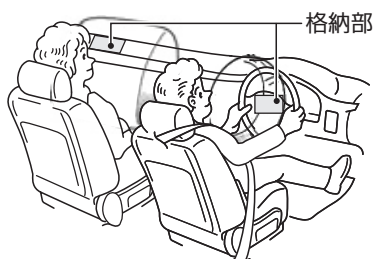
SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき作動可能です。

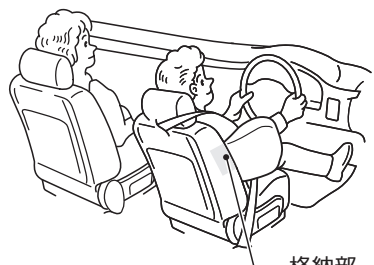
■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- 運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。
- 助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。

ESG0449Z

■運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム★

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSサイドエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に胸部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSサイドエアバッグは、シート背もたれ側面（外側）に格納されています。助手席は乗員がいなくても作動します。

ESH0625Z

■SRSカーテンエアバッグシステム★

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。

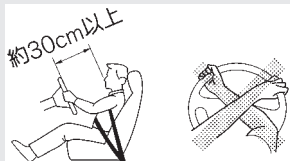
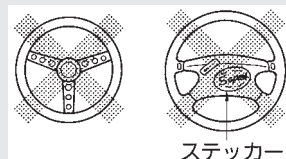
ESG0451Z

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⚠ 警告

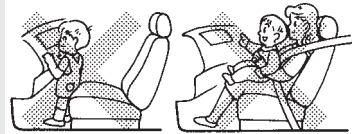
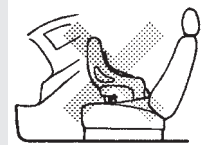
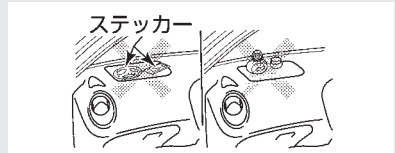
- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり､重大な傷害につながるおそれがあります。
  ・ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、前席シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
  ・SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
  ・電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
  ・エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

運転席SRSエアバッグシステム

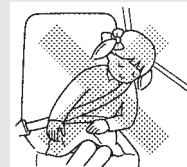
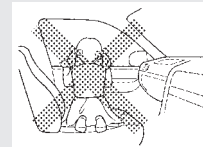
- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  ・ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
  ・不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
  ・前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。

TCG0030Z
TCG0031Z

⚠ 警告

助手席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。
  - ・チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは必ず後席シートに取り付けてください。
  - ・チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
  - ・インストルメントパネル上面及び前面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。

TCG0032Z

TSG0038Z

ZIC0463

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム及びSRSカーテンエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ドアにもたれるなど、前席シート背もたれ側面（外側）のSRSサイドエアバッグ格納部及びSRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、前席シートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。
  - ・前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。

TSG0065Z

TSG0066Z

警告

・前席シートのSRSサイドエアバッグ格納部付近に傘やカバンなどを置かないでください。また、センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリーやハンガーなどを取り付けないでください。

・シートカバーは前席シート背もたれ側面を覆わないものをお使いください。日産純正シートカバーをおすすめします。

注意

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがありますが毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

アドバイス

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

知識

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃でフロントガラスが割れることがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

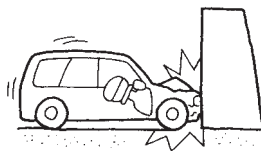
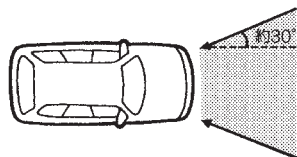
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くならない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

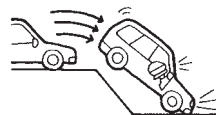
次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき
- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき

TCG0053Z

TCG0054Z

次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。
（車両の損傷は少なくても乗員への衝撃は強いとき）

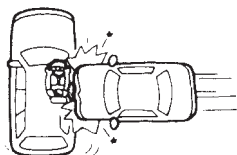
- 高速で縁石などに衝突したとき
- 深い穴や溝に落ち込んだとき
- ジャンプして地面にぶつけたとき

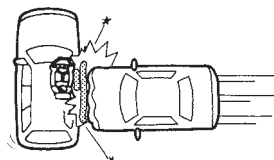
TCG0055Z

TCG0056Z

TCG0057Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき

〈SRSサイドエアバッグシステム〉

TCG0058Z

〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

TCG0059Z

■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。
衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき

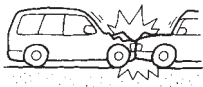
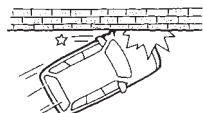
TCG0060Z

- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき

TCG0061Z

- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき

TCG0062Z

- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき

TCG0063Z

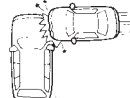
運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

- 側面に斜め方向から衝突されたとき

TCG0064Z

- 側面にバイクが真横から衝突したとき

TCG0065Z

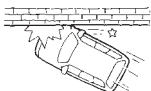
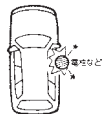
- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき

TCG0066Z

- 横転、転覆したとき

TCG0067Z

- 斜め前方から衝突したとき

TCG0068Z

- 電柱などに衝突したとき

TCG0069Z

■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 横方向や後ろから衝突されたとき

TCG0070Z

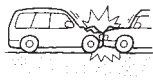
- 横転、転覆したとき

TCG0071Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき

TCG0072Z

- 後ろから衝突されたとき

TCG0073Z

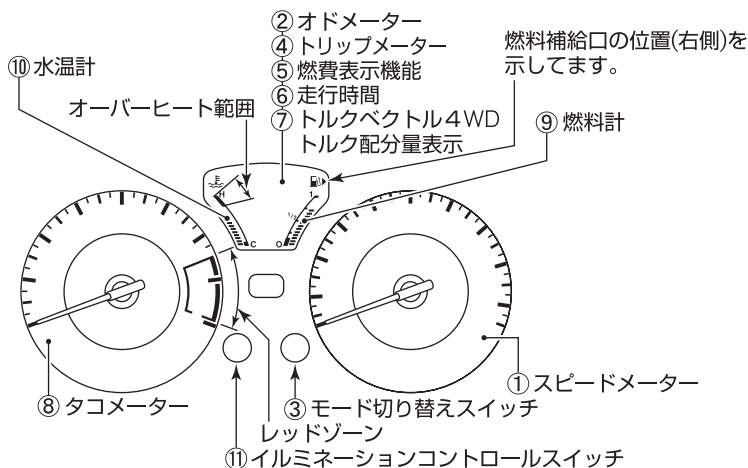
走行するとき 3

メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると表示します。

知識

- エンジンを始動すると､指針がスイープ動作をします。（スピードメーター及びタコメーターの指針が一度最大値付近を指し、戻ります。）

ZPA0823

知識

- キースイッチ（電源ポジション）をOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。
- イルミネーションコントロールスイッチを押すと、メーター照明の明るさのレベル表示に切り替わります。

①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

②オドメーター（積算距離計）

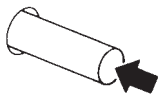
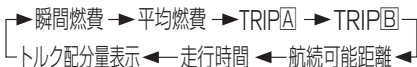
総走行距離をkmで表示します。

000000

TCA0084Z

③モード切り替えスイッチ

表示するモードを選択します。スイッチを押すごとに、次の順で各モードに切り替わります。

→瞬間燃費→平均燃費→TRIPⒶ→TRIPⒷ→航続可能距離→走行時間→トルク配分量表示→（瞬間燃費へ戻る）

TCA0220Z

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

④トリップメーター（区間距離計）

モード切り替えスイッチを押して表示させます。

・ⒶとⒷで2種類の区間走行距離を測定することができます。
（右端の数字は100m単位です。）

・リセットするときは、TRIPⒶまたはTRIPⒷを表示した状態からモード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

Ⓐ 0000.0

ESH0037Z

※イラストは、Ⓐの表示です。

知識

- Ⓐで出発してからの距離を測りながら、Ⓑで給油してからの距離を測るというような使いかたができます。
- バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され0に戻ります。

⑤燃費表示機能

モード切り替えスイッチを押して表示させます。

瞬間燃費

走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

ESH0035Z

平均燃費

リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を表示します。

- リセットするときは、平均燃費を表示した状態からモード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

平均燃費 km/l

ESH0036Z

知識

- バッテリーを外したときやリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

航続可能距離

現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。

- 航続可能距離が少なくなったとき（燃料残量警告灯が点灯したとき）は、表示が点滅します。
- 燃料残量警告灯表示後も燃料を補給しないと自動的に航続可能距離に切り替わり、「----」という表示が点滅します。（モードを切り替えても「航続可能距離」の点滅表示は続きます。）

航続可能距離

ESH0038Z

知識

- 数値は約30秒ごとに更新します。

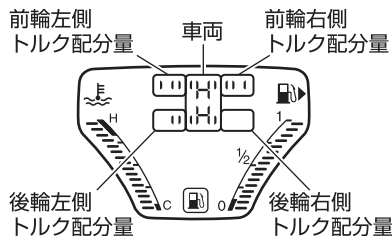
⑥走行時間

走行時間を表示します。

- リセットするときは、走行時間を表示した状態からモード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

⑦トルクベクトル4WDトルク配分量表示★

走行中の各車輪への伝達トルク配分量を表示します。

- トルク配分量は棒表示で、3段階に表示します。

ZPA0824

警告

- 運転中は画面を注視しないでください。画面に気をとられて思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- トルク配分量の変化が少ないときは表示が変化しない場合がありますが、異常ではありません。

⑧**タコメーター（エンジン回転計）**

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

⑨**燃料計**

燃料の残量を表示します。

●燃料タンクの容量は2WD車は約52ℓ、4WD車は約50ℓです。

知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料計の表示が上下することがあります。

⑩**水温計**

エンジン冷却水の温度を表示します。

警告

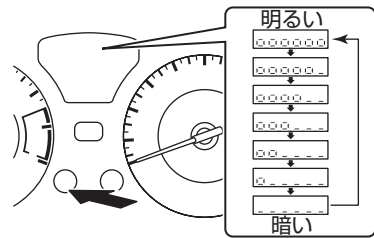
- オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。

オーバーヒートしたときは…P.194

⑪**イルミネーションコントロールスイッチ**

キースイッチ（電源ポジション）がONのときにメーター照明の明るさを調節できます。

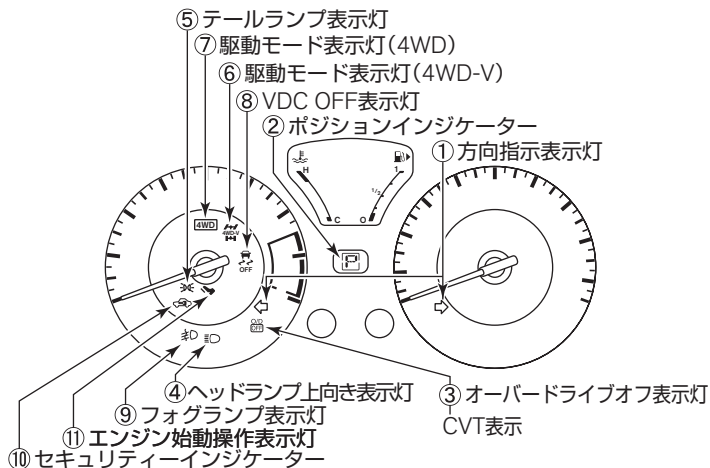
●スイッチを押して希望の明るさに調節します。

●明るさのレベル表示は、車両情報ディスプレイに表示されます。

ZPA0609

知識

- 明るさを調節し、イルミネーションコントロールスイッチを約5秒間操作しないと自動的に決定され、オドメーターに切り替わります。
- バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
キースイッチ（電源ポジション）をONにすると表示します。

ZPA0920

📖 **知識**

- ターボ車は、キースイッチ(電源ポジション）をONにすると、CVT表示灯が約2秒間点灯しますが、表示灯のチェックのためで異常ではありません。

①方向指示表示灯

TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を作動させると点滅します。

📖 **知識**

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。
  🔍電球（バルブ）を交換するときは…P.197

🔍方向指示器スイッチ…P.102
🔍非常点滅表示灯スイッチ…P.102

②ポジションインジケーター

ESC0578Z

セレクトレバーのセット位置を表示します。

●CVT-M6車は、セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードを示す「M」と設定したシフトポジションの位置を表示します。

セレクトレバーの使いかた…P.115

③オーバードライブオフ表示灯★

TSA0600Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると、約2秒間点灯後、消灯します。

●セレクトレバーがDのとき、オーバードライブをOFFにすると点灯します。

オーバードライブスイッチの使いかた…P.116

④ヘッドランプ上向き表示灯

TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.100

⑤テールランプ表示灯

TCC0014Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

ライトの点灯・消灯…P.98

⑥駆動モード表示灯（4WD-V）★

ZPA0826

●エンジン回転中は4WD MODEスイッチ（P.127）を4WD-Vにしているときに点灯します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑦駆動モード表示灯（4WD）★

ZPA0827

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- エンジン回転中は4WD MODEスイッチ（P.127）を4WDにしているときに点灯します。

⑧VDC OFF表示灯★

ZPA0492

VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

VDC…P.130

⑨フォグランプ表示灯★

フォグランプを点灯させると点灯します。

ESD0132Z

フォグランプの点灯・消灯…P.101

⑩セキュリティーインジケーター★

TSC1941Z

電源ポジションがON以外のときに点滅します。

アドバイス

- 電源ポジションをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.39

⑪エンジン始動操作表示灯★

ZPA0158

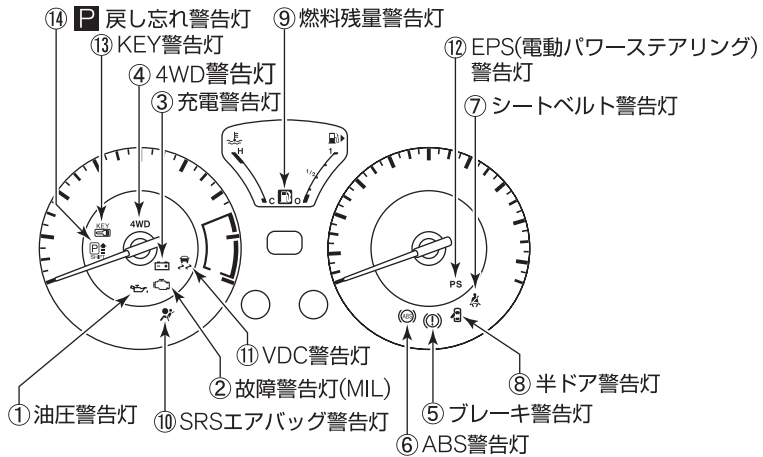
ブレーキペダルを踏みながらエンジンスイッチを押して、エンジンを始動することを表示します。

知識

- 次の場合に消灯します。
  - ・エンジンを始動したとき。
  - ・セレクトレバーがP以外になったとき。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあい上手なかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
キースイッチ（電源ポジション）をONにすると表示します。

ZPA0828

①油圧警告灯

TCA0097Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯（MIL）

TCA0098Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

➡ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯

TCA0099Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④4WD警告灯（4WD車）★

4WD

ESA1276Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。
- 4WD-V又は4WDモードで走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、駆動系部品の油温が異常に高くなると、速く点滅します。
- 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、遅く点滅します。

➡ 処置

- **点灯したとき**
  4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
- **点滅したとき**
  速い点滅をしたとき
  （約1秒間に2回）
  すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は駆動系部品の保護のため、駆動モード表示灯が点灯しているにもかかわらず2WD状態になっています。しばらくして点滅しなくなると、4WD-Vモードまたは4WDモードに復帰し、走行できます。
  遅い点滅をしたとき
  （約2秒間に1回）
  4WD MODEスイッチを2WDに切り替え、高速走行をせず、すみやかに最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

4WD MODEスイッチ…P.127

⚠ 注意

- 4WD警告灯が点灯したときは2WD走行になります。走行には十分気をつけてください。

アドバイス

- 走行中に点灯しても、その後消灯し、再度点灯しなければ正常です。
- 消灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- 4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

⑤ブレーキ警告灯

TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●キースイッチ（電源ポジション）がONで、次のような場合に点灯します。

・パーキングブレーキをかけたとき。

➡ 処置

●走行中はパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 注意

●パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.97）が鳴ります。

・ブレーキ液が不足しているとき。
（エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。）

➡ 処置

●パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

・ABSのシステムに異常があるとき。
（パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。）

➡ 処置

●エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

●パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑥ABS警告灯

TSA1106Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。

● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

処置

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

ABS…P.144

⑦シートベルト警告灯

TCH0012Z

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）（P.97）が鳴ります。

⑧半ドア警告灯

ECD0005Z

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、全ドアが確実に閉まっていないと点灯します。

➡ 処置

- ドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- 走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑨燃料残量警告灯

ESE0879Z

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

- 燃料の残量が2WD車は約8.0ℓ以下、4WD車は約6.6ℓ以下で点灯します。なお、走行に使用できる燃料容量は、上記残量より若干少なくなります。
- 車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告灯の点灯するタイミングが変わる場合があります。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

⑩SRSエアバッグ警告灯

TCA0335Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

➡ 処置

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

SRSエアバッグ…P.69
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.68

⑪VDC警告灯★

ESH0408Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- VDC作動中に点滅します。
- キースイッチ（電源ポジション）がONのときVDCのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

VDC…P.130

⑫EPS（電動パワーステアリング）警告灯

PS

TSA2076Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 停車中又は極低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけた状態を長く続けると、電動パワーステアリングシステムの過熱を防ぐためにシステムの働きを制限します。
  そのためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。
  しばらくハンドル操作を控えると、電動パワーステアリングシステムの温度が下がり、通常のハンドル操作力に戻ります。
- 電動パワーステアリングシステムが過熱するようなハンドル操作を繰り返すと、電動パワーステアリングシステムが故障する原因となります。

知識

- 点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドル操作力が重くなります。
- すばやいハンドル操作を行うと、ハンドル付近から擦れるような音が聞こえてくることがありますが、異常ではありません。

⑬KEY警告灯★

ECE0009Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

●ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると黄色に点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

●電源ポジションがAcc又はONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると、黄色に点滅します。

➡ 処置

- 黄色に点滅したときは、すみやかにキーの場所を確認してください。運転中は、運転者が必ずインテリジェントキーを携帯してください。また、車外に出るときは電源ポジションをLOCKに戻してください。

●インテリジェントキーの電池切れが近くなると、緑色に点滅します。

➡ 処置

- 緑色に点滅したときは、新しい電池に交換してください。(P.34)

⑭P戻し忘れ警告灯★

ZPA0171

●セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると点灯します。

●セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

➡ 処置

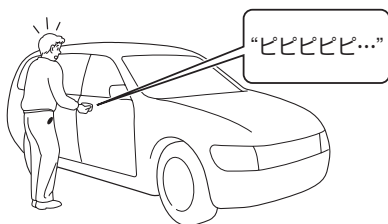
- セレクトレバーをPにしてください。

知識

- 次の場合に消灯します。
  - ・セレクトレバーをPにしたとき。
  - ・電源ポジションをONにしたとき。

インテリジェントキー機能の警報について★

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らしたり、メーター内に警告灯を表示します。

- 警報ブザーが鳴ったり、警告灯が表示されたりしたときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。

ESE0214Z

知識

- 警報と同時に警告灯が点灯する場合があります。

■ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
  ⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。
  ⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

●セレクトレバーがP以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒セレクトレバーをPにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。

知識
- 車外警報ブザーはセレクトレバーをPに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

●電源ポジションがLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをLOCKにしてください。

知識
- 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
  ・電源ポジションをLOCKにする。
  ・運転席ドアを閉める。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったとき

●無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒リクエストスイッチに触れないようにしてドアを閉めてください。

■ドア施錠時の警報

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

●電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

●インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
⇒インテリジェントキーを取り出してください。

●いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
⇒ドアを閉め直してください。

●ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- 次の場合にインテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
  ・いずれかのドアが半ドアのとき。
  ・ドアを閉める前に施錠スイッチを押したとき。

■エンジンスイッチを押したときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき

●セレクトレバーがPになっていますか？
⇒セレクトレバーをPにしてください。

車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき

●インテリジェントキーを携帯していますか？
⇒インテリジェントキーを携帯してください。
⇒携帯している場合は、電池を交換（P.34）してください。

■セレクトレバーをPにしたときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき

●電源ポジションがOFFになっていますか？
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音		警告灯	何をしたときに鳴ったか？	確認すること
車外警報ブザー	ピピピピ…	–	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（※1）
		–		インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていませんか？
		–		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		–		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
		–	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前に施錠スイッチを押していませんか？
				いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		–	ドアを閉めたとき	無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
	ピッピッピッ	KEY	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
	ピー	P SHIFT / KEY	ドアを閉めたとき	セレクトレバーがPになっていますか？
車内警報ブザー	ピピピピッ、ピピピピッ…	–	運転席ドアを開けたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（※1）
	ピピッピピッピピッ	KEY	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
			エンジンスイッチを押したとき	インテリジェントキーを携帯していますか？（※2）
	ピピピピピピッ	P SHIFT	エンジンスイッチを押したとき	セレクトレバーがPになっていますか？
		–	セレクトレバーをPにしたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（※1）

※1：エンジンスイッチの表示灯が消灯しているかどうか、確認してください。
※2：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（P.34）

ZPA0177

警報装置

インテリジェントキー機能の警報については、P.92をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

● 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、キースイッチ（電源ポジション）をOFF又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

ライトスイッチ…P.98

■フォグランプ戻し忘れ警報★

ライトスイッチがAUTO位置かつフォグランプがONでキースイッチ（電源ポジション）をOFFにすると、約2秒間ブザーが鳴ります。

■キー抜き忘れ警報★

エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

知識

- ブザーの鳴る間隔は、ヘッドランプ消し忘れ警報と異なります。
- キースイッチがONのときは鳴りません。

■リバースブザー

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

知識

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

●すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ…P.114

■シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（P.87）が消灯していることを確認してください。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

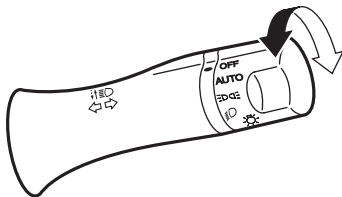
- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報（P.96）が鳴ります。

バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リモコン又はリクエストスイッチ（インテリジェントキー付車のみ）で施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
  ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.24

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。

ZPA0646

※イラストは、オートライトシステム付車です。

スイッチ位置	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯・尾灯 番号灯
OFF	消　灯	消　灯
AUTO★	自動点灯・消灯	
TCA0106Z	消　灯	**点　灯**
ECD0021Z	**点　灯**	**点　灯**

オートライトシステムの使いかた…P.99

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■キセノンヘッドランプについて★

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

警告

- キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

知識

- ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変化することがあります。

オートレベライザー

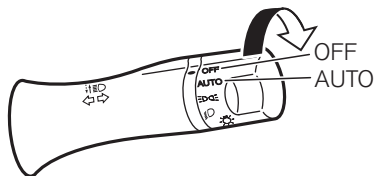
- ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

オートライトシステムの使いかた★

■オートライトシステムについて

本車両のオートライトは、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯させるシステムです。

■使いかた

キースイッチ（電源ポジション）がONのときに使えます。

ZPA0647

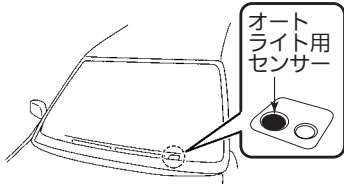
- スイッチを回し、●の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯・消灯します。

車外＼ワイパー	作動中	停止
明るいとき	点灯	消灯
薄暗いとき	点灯	点灯
暗いとき	点灯	点灯

- キースイッチ（電源ポジション）をOFFにすると消灯します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

アドバイス

- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。

TSC0015Z

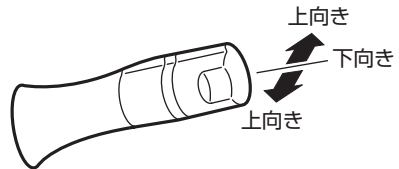
知識

- ワイパー作動時は、ワイパーが数回作動すると点灯します。
- ライトスイッチがAUTOのときフォグランプスイッチ★をONにすると、車外の明るさに関係なくフォグランプとヘッドランプが点灯します。

フロントワイパー連動・薄暮れ感知機能

- 夜間やトンネルなどの走行時に加え、歩行者事故等が多く発生している夕暮れ時や雨天でのフロントワイパー作動時もライトを点灯させることにより、自車両を目立たせ、周囲の歩行者やドライバーへの注意を喚起します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
  （メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。

ZPA0092

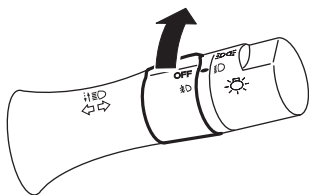
アドバイス

- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

ヘッドランプ上向き表示灯…P.81

フォグランプの点灯・消灯★

ライトが点灯しているときに使えます。
霧などで視界が悪いときに使います。

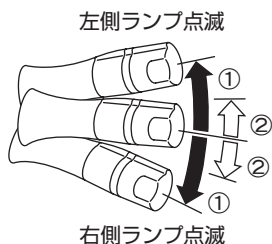
- スイッチのマークを●の位置に合わせると点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、OFFに合わせます。
（メーター内の表示灯が消灯）

ZPA0093

ライトの点灯・消灯…P.98
フォグランプ表示灯…P.82

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

方向指示器スイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
（メーター内の表示灯が点滅）
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
スイッチを押さえている間は点滅し、手を離すと消灯します。

ZPA0094

アドバイス

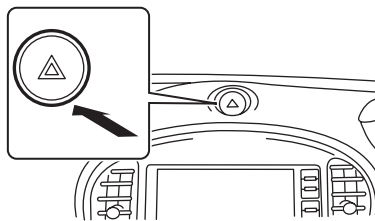
- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。

電球（バルブ）を交換するときは…P.197

方向指示表示灯…P.80

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

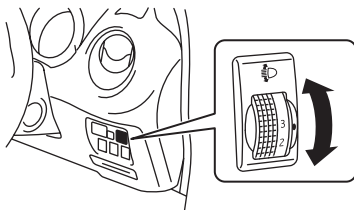
- スイッチを押すと、すべての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯（P.80）が点滅します。
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。

ZPA0615

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ヘッドランプレベライザースイッチ★

ハロゲンヘッドランプ付車はヘッドランプが下向き点灯時に、照らす向きを調整します。

- 通常、スイッチは0の位置にします。
- スイッチを回し、数字が大きくなるほど、照らす向きが下側になります。

ZPA0616

スイッチ位置の目安

乗　員	ラゲッジルームの積載状況	スイッチ位置
運転席のみ	積載なし	0
前席2名		
5名	積載なし	1
	満　　載	2
運転席のみ	満　　載	3

アドバイス

- 乗車人員や荷物量の違いにより、ヘッドランプが上側を照らすときや、アップダウンの多い山道などで、前を走行する車のミラーや対向車のフロントガラスを照らすようなときは、照らす向きを下側に調整してください。

ワイパー・ウオッシャースイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。

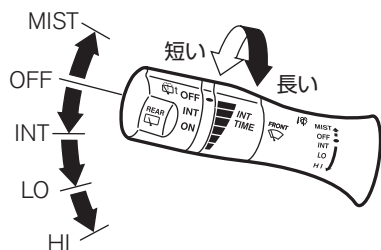
■ワイパーの使いかた

アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパーアームを起こすときは、ライズアップ作業を行ってから、アームを起こしてください。
ワイパーアームを起こすとき…P.105
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで（約1分程度）待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウオッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

フロントワイパー

- スイッチを下げる（MISTは上げる）と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。

ZPA0206

スイッチ位置	作　　動
MIST	1 回 作 動
OFF	停　　止
INT	間 け つ 作 動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

アドバイス

- ワイパー作動中に、キースイッチ（電源ポジション）をOFFにし、再度キースイッチ（電源ポジション）をONにするとワイパースイッチがONでもワイパーが作動しない場合があります。
  その場合は、ワイパースイッチを一度OFFにしたあと、再度スイッチをONにしてください。

知識

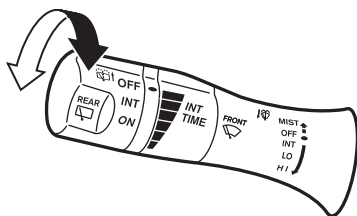
- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。

オートライトシステム付車

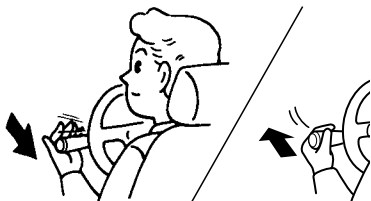
- ライトスイッチがAUTO位置のときにワイパーが数回作動すると、車外の明るさに関係なくライトが点灯します。
  オートライトシステムの使いかた…P.99

リヤワイパー

- スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

スイッチ位置	作　　動
OFF	停　　止
INT	間けつ作動
ON	連 続 作 動

ZPA0098

■ウオッシャーの使いかた

- フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

ECF0054Z

警告

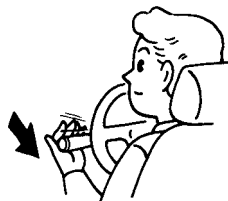
- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
  ウオッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウオッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
  ウオッシャー液の濃度点検…P.170

アドバイス

- ウオッシャー液が出ないときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウオッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

ワイパーアームを起こすとき

寒冷時の駐車やワイパー交換などのときに起こします。

①キースイッチ（電源ポジション）をOFFにします。
②1分以内にスイッチを1秒以上手前に引きます。（ワイパーアームが途中で止まります。）
③ワイパーアームを起こします。

ECF0055Z

- 元に戻すときは、ワイパーアームを倒してから、キースイッチ（電源ポジション）をONにし、ワイパーを1回作動します。

アドバイス

- ワイパーアームを起こした状態でワイパーを作動させると破損するおそれがあります。

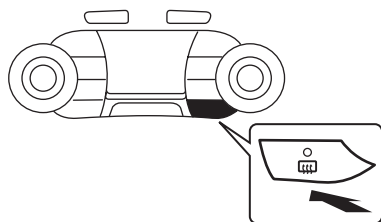
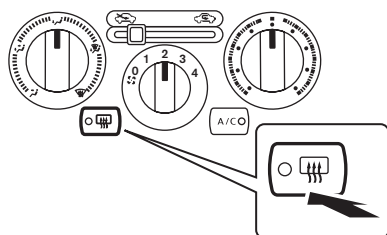
知識

ライズアップ機能

ワイパーアームを起こすために、ワイパーの作動を途中で止める機能です。

リヤウインドーデフォッガースイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。
バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

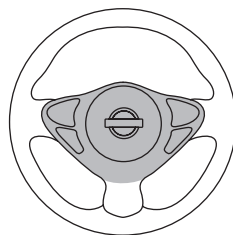
- スイッチを押すと約15分間作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。
（スイッチの表示灯が消灯）

ZPA0617

ZPA0648

※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ヒーター付ドアミラー（P.61）付車は、リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

ホーンスイッチ

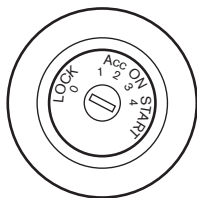
- ハンドルのラッパマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。

ZPA0614

知識

- パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

運転のしかた

エンジンのかけかた（リモートコントロールエントリーシステム付車）

キースイッチ

ECG0036Z

■各キースイッチ位置の働き

キースイッチ位置		働　き
LOCK	(0)	キーを抜き差しできる位置。（ハンドルがロックされる位置。）
（OFF）	(1)	電源が切れる位置。
Acc	(2)	エンジン停止時、オーディオ、電動ミラーなどが使える位置。
ON	(3)	エンジン回転中の位置。
START	(4)	エンジンを始動する位置。手を離せば自動的にON位置に戻ります。

アドバイス

- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、キースイッチをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動ができなくなります。

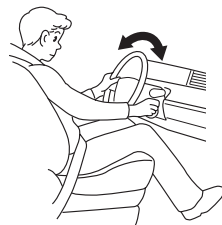
■キースイッチの使いかた

- キーをキースイッチに差し込み回します。
- キーを抜くときは、セレクトレバーをPにしてからLOCKまで回します。

アドバイス

- セレクトレバーをPに入れないでキーを回すと（1）の位置で止まります。その場合は、セレクトレバーをPにしたあと、キーをON方向に少し回し、再度LOCKまで回してください。

知識

- キーが回りにくいときは、ハンドルを左右に軽く回しながらキーを回してください。

ESD0106Z

- エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けるとキー抜き忘れ警報（P.96）が鳴ります。

エンジンのかけかた

警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- エンジンをかけるとき、キースイッチをSTARTの位置で10秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
- エンジンがかからないときは、キースイッチをAcc又はOFFに戻し、10秒以上待ってから再始動してください。

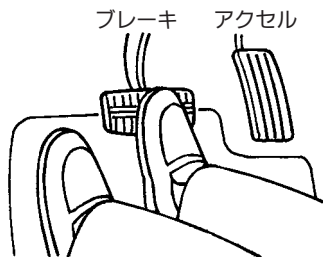
知識

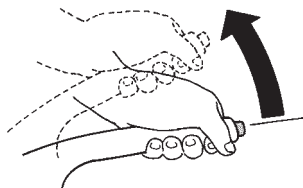
- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

エンジンが暖まっているときの始動

- 高速走行後や登坂走行後などエンジンがかかりにくいときは、アクセルペダルを少し（踏み込み量の約1/5）踏み込んだ状態でエンジンを始動し、エンジンがかかったら、アクセルペダルをエンジン回転数の上昇に合わせて徐々に戻して始動します。

■エンジンの始動のしかた

①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
・正しい運転姿勢（P.54）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。

TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。

TCA0271Z

③セレクトレバーがPにあることを確認します。
・セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。
④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
⑤アクセルペダルを踏まずに、キースイッチをSTARTまで回し、エンジンを始動します。
・エンジンがかかったら、キースイッチから手を離します。

エンジンがかかりにくいときは

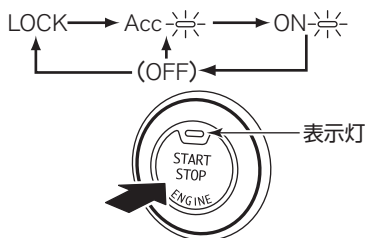
ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでキースイッチをSTARTの位置まで約5秒間回し続けてください。そのあと、再度① ～ ⑤ の操作をしてください。

エンジンのかけかた（インテリジェントキー付車）

エンジンスイッチ

■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

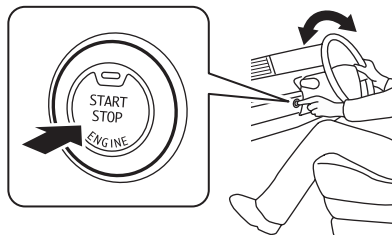
●電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。

ZPA0167

電源ポジション	働　　き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
（OFF）※消灯	電源が切れる位置

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
  - ・電源ポジションがAccのとき。
  - ・全ドアが閉まっているとき。
  - ・セレクトレバーがPのとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。対処方法については、以下のページをお読みください。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.113
  電池の交換のしかた…P.34
- エンジンスイッチを押したときに電源ポジションがLOCKから切り替わらないときは、ハンドルを左右に軽く回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。

ZPA0238

エンジンの始動・停止のしかた

■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。
インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。
エンジン始動の作動範囲…P.37

警告

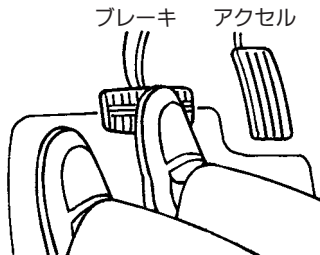
- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

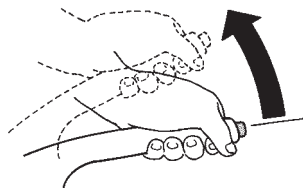
注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
・正しい運転姿勢（P.54）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。

TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。

TCA0271Z

③セレクトレバーがPにあることを確認します。
・セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
⑤アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
（一度押しただけでエンジンがかかります。）
・エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを5秒以上押し続けてください。

アドバイス

● 緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。（走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は2秒間押し続けるとエンジンが停止します。）

知識

● エンジンの始動を連続して行うと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押して始動してください。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。
そのあと、再度① ～ ⑤ の操作をしてください。

■エンジンの停止のしかた

①停車後、セレクトレバーをPにします。
②エンジンスイッチを押します。
・電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

⚠ 注意

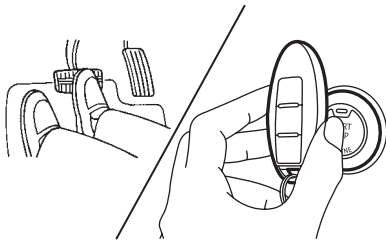
● 車から離れるときは以下のことをお守りください。
・セレクトレバーをPに入れる。
・電源ポジションをLOCKにする。
● MR16DDTエンジン搭載車は、エンジンを停止したあともエンジンルーム各部の冷却のため、約10分間冷却ファンが作動することがあります。
冷却ファンに巻き込まれないように注意してください。

アドバイス

● セレクトレバーをPに戻す前にエンジンスイッチを押すとLOCKになりません。（P戻し忘れ警告灯（P.91）が点灯）
エンジンを停止するときは、必ずセレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

■インテリジェントキーが正常に作動しないとき

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境によりインテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときには、以下の手順でエンジンを始動してください。

①セレクトレバーがPにあることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
②インテリジェントキーの裏面を、エンジンスイッチに接触させます。（ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）

ZPA0181

③ブザーが鳴ってから約10秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
・ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源が切り替わります。

アドバイス

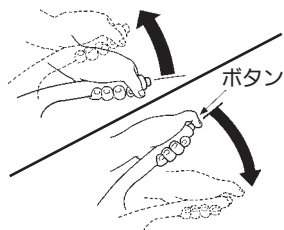
- 上記の操作で始動できない場合は、早めに日産販売会社へ連絡してください。

- エンジンを止めるときは、通常のときと同じように、セレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

知識

- ドアの施錠・解錠は、メカニカルキーを使って行ってください。(P.38)
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、早めに電池を交換してください。(P.34)

パーキングブレーキ

- パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。

TCG0050Z

- 解除するときは、パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。

警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

知識

- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.97）が鳴ります。

セレクトレバーの使いかた

CVT車

■各セレクトレバー位置と働き

セレクトレバー位置	働き
P パーキング	**駐車及びエンジンを始動するときの位置** キースイッチ（電源ポジション）をOFF又はLOCKに切り替えることができます。 （P以外ではキースイッチ〔電源ポジション〕をLOCKにできません。）
R リバース	**後退するときの位置** 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 （車外の人に注意するものではありません。）
N ニュートラル	**動力が伝わらない状態の位置** （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	**通常走行するときの位置** 速度に応じて無段階に自動変速します。 通常はオーバードライブをONにしておきます。（P.116）
L ロー	**急な下り坂を走行するときの位置** 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 （急な下り坂以外ではなるべく使わないでください。）

■セレクトレバーの操作

レバー操作	
➡（黒矢印）	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
⇨（白矢印）	ボタンを押さずにそのまま操作します。
⇨（斜線矢印）	ボタンを押して操作します。

ZPA0804

⚠ 警告

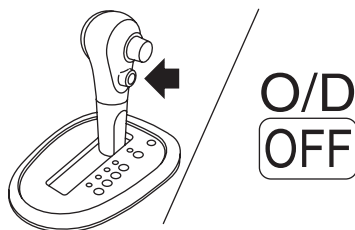
- 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
  - ・車が完全に停止する前にPに入れる。
  - ・車を前進させているときにRに入れる。
  - ・車を後退させているときにD、Lに入れる。

アドバイス

- ⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、R、Lに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから動かしてください。

■オーバードライブスイッチの使いかた

セレクトレバーがDのとき使えます。

- 通常走行するときはスイッチを押してメーター内の表示灯を消灯させます。
（オーバードライブON状態）
- スポーティーな走行をするときや、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいときはスイッチを押してメーター内の表示灯を点灯させます。
（オーバードライブOFF状態）

ZPA0620

オーバードライブ	メーター内表示灯	働き
ON	消灯	燃費性能など、経済性を重視した走行ができます。
OFF	O/D OFF 点灯	登坂路走行、パワフル走行など走りを重視した走行や、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけることができます。

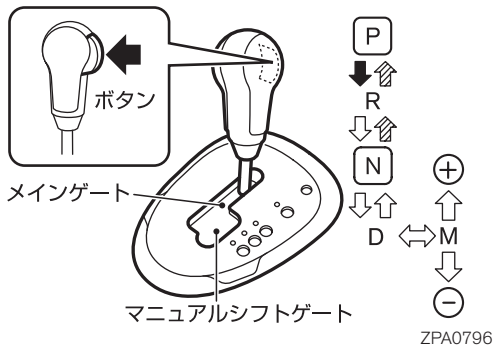
知識

- セレクトレバーをD以外にすると自動的にオーバードライブON状態になります。
- オーバードライブOFF状態ではエンジンが高出力を発生する回転域を使用したギヤ比が自動的に選択されます。

CVT-M6車

■各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働き
P パーキング	**駐車及びエンジンを始動するときの位置** キースイッチ（電源ポジション）をOFF又はLOCKに切り替えることができます。 （P以外ではキースイッチ〔電源ポジション〕をLOCKにできません。）
R リバース	**後退するときの位置** 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 （車外の人に注意するものではありません。）
N ニュートラル	**動力が伝わらない状態の位置** （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	**通常走行するときの位置** 速度に応じて無段階に自動変速します。
M マニュアルモード	**マニュアルモード走行する時の位置** セレクトレバーを+（アップ）側に動かすとシフトアップします。 セレクトレバーを−（ダウン）側に動かすとシフトダウンします。

■セレクトレバーの操作

レバー操作	
➡（黒矢印）	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
⇨（白矢印）	ボタンを押さずにそのまま操作します。
⇨（斜線矢印）	ボタンを押して操作します。

⚠ 警告

- 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
  - ・車が完全に停止する前にPに入れる。
  - ・車を前進させているときにRに入れる。
  - ・車を後退させているときにDに入れる。

アドバイス

- ⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、Rに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

■マニュアルモードの使いかた

停車中や走行中に、セレクトレバーをDからマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードとなり、手動でギヤを選択するマニュアル車のような運転ができます。

- セレクトレバーをDからマニュアルシフトゲートに入れます。
  （ポジションインジケーターに「M」と設定したシフトポジション位置を表示します。）

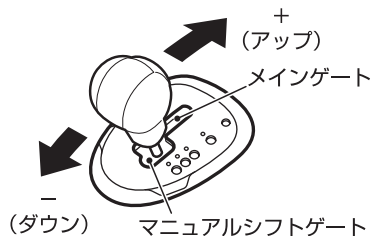
シフトアップするとき

- セレクトレバーを＋（アップ）側に動かします。
  （高速ギヤに変速します。）

シフトダウンするとき

- セレクトレバーを－（ダウン）側に動かします。
  （低速ギヤに変速します。）

※セレクトレバーを同じ方向に連続して動かしたときは、ギヤを連続して変速します。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

マニュアルモードを解除するとき

● セレクトレバーをメインゲートに戻すと、通常のD位置での走行状態に戻ります。

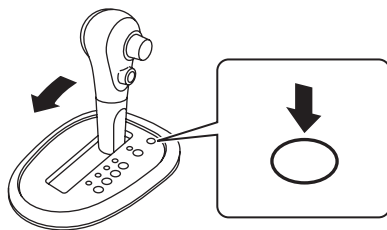
知識

- マニュアルモードでは走行性能の確保や安全のため、セレクトレバーを操作しても希望する変速ギヤにシフトしない場合があります。
- 走行中にエンジンが高回転になると自動的にシフトアップします。また、車速が下がると自動的にシフトダウンし、停車前に1速に入ります。

シフトロック解除ボタンの使いかた

万一バッテリーあがりなどでセレクトレバーをPから動かせないときに使います。

①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。

②シフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。

ZPA0621

※イラストはCVT車です。

アドバイス

- セレクトレバーをPから動かせないときは、シフトロックシステム（P.21）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ターボ車の扱いかた

ターボ装置は精密に作られています。故障を防ぎ性能を十分に引き出すために、以下の点をお守りください。

■エンジン始動直後の運転のしかた

エンジンが冷えているときは、空吹かしや急加速はしないでください。

■エンジンの止めかた

高速走行、登坂走行直後は、すぐにエンジンを止めずに、アイドリング運転してから止めてください。

運転状況		アイドリング時間
市街地・郊外などの一般走行		必要なし
高速走行	約80km/h定速	約30秒
	約100km/h定速	約1分
急な登坂路の連続走行		約2分

知識

- アイドリングとは、アクセルペダルを踏まないでエンジンを回転させている状態です。

■エンジンオイルとフィルターの交換

指定のオイルを使用し、交換時期を守ってください。

交換時期	
エンジンオイル(API：SM、SAE：5W−30)	10,000km走行又は1年ごと
オイルフィルター	10,000km走行ごと

アドバイス

- エンジンオイルは、日産純正モーターオイルをおすすめします。エンジンオイル、オイルフィルターを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。
- 指定のオイルを使用し、交換時期をお守りいただかないと、ターボ軸受部の固着や異音発生などの故障の原因となります。

サービスデータ…P.215

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた

通常の発進

①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。

・前進するときはD（又はマニュアルシフトゲート★）に入れます。
・後退するときはRに入れます。
・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

⚠ 警告

● 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

● セレクトレバーがP、N以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

②パーキングブレーキを解除します。
③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
②パーキングブレーキをかけたままで、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
④パーキングブレーキを解除し、発進します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■走行のしかた

⚠ 注意

- 走行中はセレクトレバーをNにしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。
- 次のような場合は、CVT保護のためにエンジン出力を抑制することがあります。
  - ・エンジン回転数が急激に上がったとき。
  - ・滑りやすい路面を走行したとき。
  - ・動力測定機で動力測定したとき。

通常の走行

- セレクトレバーをDに入れたまま走行します。
- アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
  アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

- アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
  キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

- 速度が下がってきたら、セレクトレバーはDのままでアクセルペダルを踏み込みます。
  坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。

CVT車

- 坂の勾配に応じてオーバードライブスイッチ（P.116）をON（オーバードライブOFF状態）にするとスポーティーな走行ができます。

CVT-M6車

- マニュアルモード（P.118）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

下り坂の走行

エンジンブレーキを併用して走行します。

●セレクトレバーがDでも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジンブレーキが得られます。

CVT車

●強いエンジンブレーキが必要な勾配のきつい下り坂ではLに入れます。

●オーバードライブスイッチ（P.116）をON（オーバードライブOFF状態）にしても軽いエンジンブレーキが得られます。

CVT-M6車

●マニュアルモード（P.118）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

警告

- セレクトレバーをDにしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎることがあります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

■停車のしかた

●セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。

●上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。

●停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。

警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

- 上り坂ではクリープ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

■駐車のしかた

①車を完全に停止させます。
②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。
・セレクトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
④エンジンを止めます。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■そのほかに気をつけること

⚠ 警告

- 坂道などでセレクトレバーをD、マニュアルシフトゲート★に入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

4WD（4輪駆動）車の扱いかた

■4WD車について

4WD車は、滑りやすい路面などで優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。
4WD車特有の取り扱いかたを十分理解し、正しい運転をしてください。

ALL MODE4×4-i（トルクベクトル付）…P.127

■走行するときは

- オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。
  走行するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・渡河などの水中走行はしないでください。
  - ・砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
  - ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。
- 運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

知識

- 砂地・渡河などのオフロード走行や脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと駆動系部品の油温が上昇します。
  この場合、駆動系部品の保護のため、4WD警告灯が速く点滅し、2WD状態に切り替わります。しかしアイドリング状態でしばらく停車し、点滅しなくなると4WDモード又は4WD-Vモードに復帰します。
- 4WD車は2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。

■タイヤについて

- タイヤの交換は4輪とも同時に行い必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- 摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤを装着すると車の駆動機構を破損するおそれがあります。
  冬用タイヤも必ず4輪同じものを装着してください。
  タイヤ交換は日産販売会社にご相談ください。

■4WD車の特性

タイトコーナーブレーキング現象

●乾燥した舗装路を4WDモード又は4WD-Vモードで走行中、ハンドルをいっぱいにきって旋回すると、ブレーキをかけたような状態になることがあります。この現象をタイトコーナーブレーキング現象といいます。この現象は旋回するとき前後輪に回転差が生じるために起きる4WD車特有の現象で異常ではありません。この現象が発生したときはハンドルの操作力が重くなります。

アドバイス

● タイトコーナーブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音や駆動系のきしみ音などが発生することがあります。

■走行のしかた

雪道など舗装路以外を走行するとき

●4WD MODEスイッチ（P.127）を4WD又は4WD-Vに切り替えます。

●路面の状態に合わせて慎重に走行します。

注意

● 急加速や急ハンドル、急ブレーキなどはしないでください。
タイヤがスリップしたり、横滑りや尻振りなどをおこし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ALL MODE4×4-i（トルクベクトル付）★

ALL MODE4×4-i（トルクベクトル付）は3通りのモード（2WD、4WD-V、4WD）を備え、走行状況に応じて任意の駆動モードを選択できる4WDシステムです。
4WDモード及び4WD-Vモードでは電子制御の働きにより多板クラッチの押付力をコントロールし、前後輪の駆動トルク配分をほぼ100:0（2WD）～50:50（4WD）まで自動的に変化させます。また、旋回時は前後輪の駆動トルク配分に加え、後輪左右の駆動トルクを旋回状態や路面状況に応じて自動的に配分します。

⚠ 注意

- ALL MODE4×4-i（トルクベクトル付）は従来の4WDシステムに比べて旋回性能が向上していますが、機能を過信せず無理な運転はしないでください。

アドバイス

- エンジン暖機中はエンジンアイドル回転数が高くなっています。4WDモード又は4WD-Vモードで滑りやすい路面などを発進又は走行するときは十分注意してください。
- 4WD MODEスイッチは、車を直進状態にして操作してください。

知識

- 4WDモードは、雪道や滑りやすい路面で、より安定した走行が可能です。
- 旋回時及び加減速時に4WD MODEスイッチを操作したときやキースイッチ（電源ポジション）をOFFにしたときは、ショックが発生することがありますが、故障ではありません。

4WD MODEスイッチ

エンジン回転中に、スイッチを押して駆動モードを切り替えます。

4WD-Vモード

- スイッチが中立位置の場合は、基本的に4WD-Vモードになります。
（メーター内の表示灯 4WD-V が点灯）

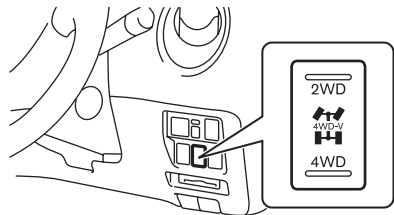
2WDモード

- 2WDモードに切り替えるときは、スイッチの上側を押します。
- 2WDモードを解除するときは、スイッチの下側を押して中立位置に戻します。

4WDモード

- 4WDモードに切り替えるときは、スイッチの下側を押します。
（メーター内の表示灯 4WD が点灯）
- 4WDモードを解除するときは、スイッチの上側を押して中立位置に戻します。
（メーター内の表示灯 4WD が消灯）

ZPA0798

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■4WDモードスイッチの働き

<table>
<tr><th>駆動モード</th><th>駆動状態</th><th>駆動モード
表示灯</th><th>路面状況</th></tr>
<tr><td>2WD</td><td>前輪駆動</td><td>消　灯</td><td>乾いた舗装路を経済的に走行したいとき。</td></tr>
<tr><td>4WD-V</td><td rowspan="2">前輪駆動から4輪駆動まで自動調節及び後輪左右の駆動トルク自動調節</td><td>4WD-V
ZPA0799</td><td>舗装路や滑りやすい路面を通常に走行するとき。</td></tr>
<tr><td>4WD</td><td>4WD
ZPA0800</td><td>滑りやすい路面を走行するとき。</td></tr>
</table>

⚠ 注意

- 雪道などで前輪を空転させたまま4WD MODEスイッチを操作しないでください。車両が思わぬ方向へ飛び出すおそれがあります。
- 4WD車は万能ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・渡河などの水中走行はしない。
  - ・砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしない。
  - ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させない。

■駆動モード表示灯

ZPA0801

メーター内にあります。

- キースイッチ（電源ポジション）をONにすると4WDが約1秒間点灯後、消灯します。
- エンジン回転中、4WD MODEスイッチで選択した位置を表示します。

知識

- 4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

詳しくは4WD MODEスイッチの働き…P.128をお読みください。

■4WD警告灯

メーター内にあります。

- キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中に4WDシステムに異常があると、点灯又は点滅します。

警告灯	点灯、点滅の条件
4WD 点　灯	4WDシステムに異常があるとき
4WD 速い点滅	駆動系部品の油温が異常に上昇したとき
4WD 遅い点滅	前後の車輪の回転差が大きいとき （著しく径が異なるタイヤを装着して走行した場合）

注意

- 消灯しないときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

速い点滅

約1秒間に2回点滅

遅い点滅

約2秒間に1回点滅

詳しくは、4WD警告灯…P.85をお読みください。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。
VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

VDC警告灯…P.89

⚠ 注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。
その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
  - ・サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
  - ・タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
  - ・ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパーなど）
  - ・エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
  - ・車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDC警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。

⚠ 注意

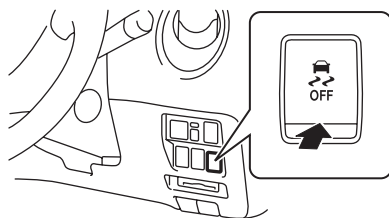
- 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

知識

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

■VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使います。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。
  （メーター内の表示灯が点灯）
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。

ZPA0802

アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCのすべての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

知識

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、システムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

インテリジェントコントロールディスプレイ★

⚠ 警告

- 運転中に画面を注視すると、交通事故の原因となります。走行中に画面を見るときは、必要最低限にし、注視するのは避けてください。

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

インテリジェントコントロールディスプレイには以下のような機能があります。

ドライブモード機能

ドライブモードの選択や走行に関する情報の表示、各種設定をすることができます。

ドライブモード選択

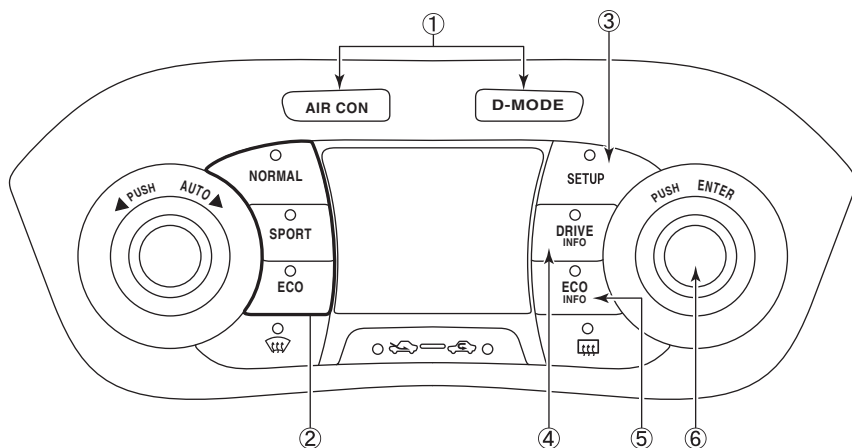
- 3通りのドライブモードを選択することができます。
詳しくは、P.136をお読みください。

情報表示・設定

- 計器類など走行に関する情報の表示や、各種設定をすることができます。
詳しくは、P.138をお読みください。

エアコン調節機能

- エアコンの各種設定をすることができます。
詳しくは、P.152をお読みください。

■インテリジェントコントロールディスプレイ操作スイッチ

ZPA0622

①エアコン／ドライブモード操作パネル切り替えスイッチ

D-MODE（ドライブモード）

ドライブモードに切り替えます。

AIR CON（エアコンモード）

エアコンモードに切り替えます。

オゾンセーフフルオートエアコン…P.152

②ドライブモードスイッチ

NORMAL

・ドライブモードをノーマルに切り替えます。
・電圧計、エンジントルク計を表示します。

SPORT

・ドライブモードをスポーツに切り替えます。
・パワー計を表示します。（HR15DEエンジン搭載車）
・ターボブースト計を表示します。（MR16DDTエンジン搭載車）

ECO

・ドライブモードをECOに切り替えます。
・瞬間燃費計を表示します。

③SETUPスイッチ

・以下の設定をすることができます。
　・ディスプレイ明るさ
　・スイッチ明るさ
　・時刻設定
　・言語設定
　・エアコンECO ON／OFF

④DRIVE INFOスイッチ

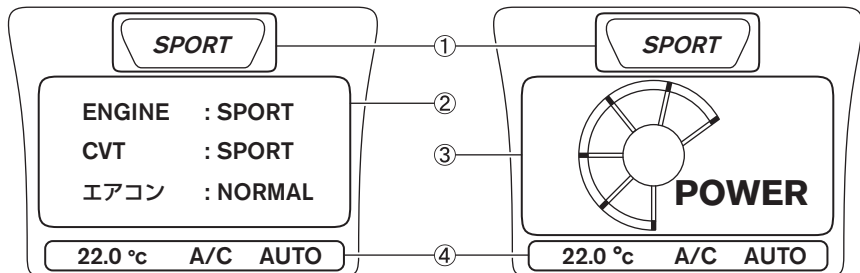
・走行時間、走行距離、平均車速、G-FORCE（MR16DDTエンジン搭載車）を表示することができます。

⑤ECO INFOスイッチ

・燃費履歴を表示することができます。

⑥選択・調節ダイヤル／ENTERスイッチ

・各種設定時の選択・調節や決定をすることができます。

■画面表示

ZPA0623

※車種により一部表示が異なります。

例：SPORTモードの場合

①ドライブモード

ドライブモードを表示します。

②制御状態

ドライブモードを切り替えると、エンジン、CVT、EPS（MR16DDTエンジン搭載車）、エアコンの制御状態を約1秒間表示します。

③各種情報・設定

走行に関する各種情報、各種設定表示をします。

④エアコン

エアコンの状態を表示します。

ドライブモードについて

■ドライブモードの働き

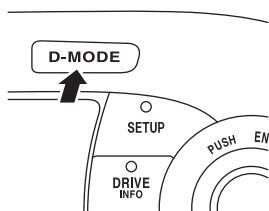
ドライブモード選択機能は、3つのドライブモード（NOMAL、SPORT、ECO）から使用環境に応じたモードを選択することができます。

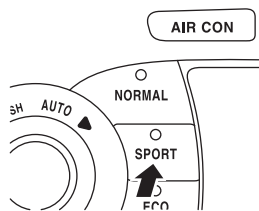
ドライブモード	各種制御状態		推奨する使用環境	特徴
NORMAL	ENGINE	NORMAL	通常走行時 ※1	幅広い走行環境に適したドライブモード
	CVT	NORMAL		
	EPS　※6	NORMAL		
	エアコン	NORMAL		
SPORT ※2	ENGINE	SPORT	登坂時やワインディングなどで、スポーティーな走行をしたいとき	レスポンスが良い特性のドライブモード
	CVT	SPORT		
	EPS　※6	SPORT		
	エアコン	NORMAL		
ECO	ENGINE	ECO	燃費を考慮したおだやかな走行をしたいとき ※3、4	おだやかな特性のドライブモード
	CVT	ECO		
	EPS　※6	NORMAL		
	エアコン	NORMAL/ ECO※5		

※1　通常走行時はNORMALモードで走行することをおすすめします。
※2　SPORTモードに入れたままだと燃費が悪化する場合があります。
※3　運転のしかたによっては必ずしも燃費が向上するわけではありません。
※4　燃費向上に適したドライブモードのため、加速力が低下することがあります。
※5　SETUPでエアコンECOモードをOFFにすることができます。
エアコンECO設定…P.140
※6　MR16DDTエンジン搭載車のみ表示します。

■ドライブモードの切り替えかた

エンジン回転中に選択したいエアコン／ドライブモード操作パネル切り替えスイッチを押して切り替えます。

①D-MODE（ドライブモード）を押します。

ZPA0624

②選択したいドライブモードスイッチを押します。

ZPA0625

例：SPORTモードに設定する場合

知識

- スイッチの表示灯は、常に選択しているドライブモード（NORMAL、SPORT、ECO）の表示灯が点灯するわけではありません。ドライブモードはディスプレイで確認してください。
  D-MODE（ドライブモード）表示のとき、スイッチの表示灯はディスプレイに表示されているところが点灯します。

■各ドライブモード時のディスプレイ表示

ドライブモード	表示項目	表示内容
NORMAL	電圧計	車両の電圧を表示します。
	エンジントルク計	エンジントルクを5段階で表示します。
SPORT	エンジンパワー計※1	エンジンパワーを5段階で表示します。
SPORT	ターボブースト計※2	エンジンの過給圧を5段階で表示します。
ECO	瞬間燃費計	瞬間燃費を表示します。

※1：HR15DEエンジン搭載車
※2：MR16DDTエンジン搭載車

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。
- 車両の状態によって電圧が変化する場合がありますが、異常ではありません。

情報表示・設定機能

■SETUP

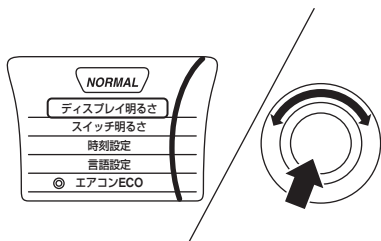
SETUPスイッチを押すと、画面に表示されたディスプレイ明るさ、スイッチ明るさ、時刻設定、言語設定、エアコンECOモードのON／OFFを設定できます。

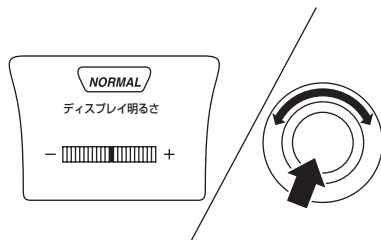
知識

- 走行中は画面が白くなり、操作することができません。
- バッテリーを外したときは、記憶が消去されます。バッテリーを接続後、再度、調整してください。

ディスプレイ明るさ スイッチ明るさ

設定のしかた

①選択・調節ダイヤルを左右に回して明るさを選択し、ENTERスイッチを押します。

ZPA0629

②選択・調節ダイヤルを左右に回して明るさを調節し、ENTERスイッチを押します。

ZPA0630

例：ディスプレイ明るさ調節の場合

知識

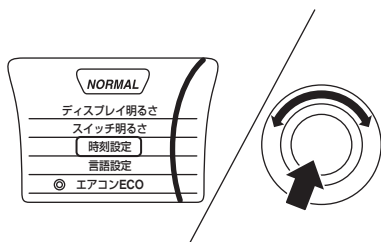
- ディスプレイ及びスイッチの明るさ調節は、昼間時と夜間時で、それぞれ調節できます。
  目盛りが最大（MAX）のときの明るさは、昼間時と夜間時で同じ明るさです。

時刻設定

ECO INFO（P.142）を表示するための時刻を設定します。

- 現在時刻（時計）を表示するためのものではありません。

設定のしかた

①選択・調節ダイヤルを左右に回して時刻設定を選択し、ENTERスイッチを押します。

ZPA0633

②選択・調節ダイヤルを左右に回して曜日を調節し、ENTERスイッチを押します。

ZPA0634

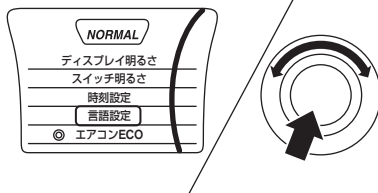
③選択・調節ダイヤルを左右に回して「時」を調節し、ENTERスイッチを押します。

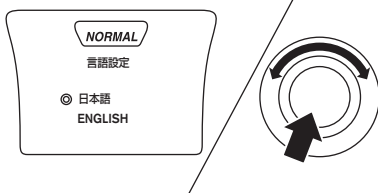
④選択・調節ダイヤルを左右に回して「分」を調節し、ENTERスイッチを押します。

> **知識**
>
> - 「分」を調節したあとにENTERスイッチを押すと、SETUP画面に戻ります。もう一度時刻設定をするときは、再度①の手順から行ってください。

言語設定

設定のしかた

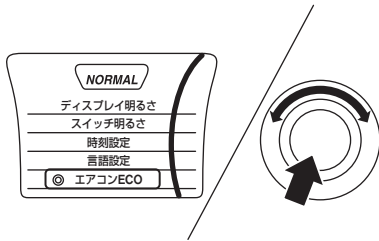
①選択・調節ダイヤルを左右に回して言語設定を選択し、ENTERスイッチを押します。

ZPA0635

②選択・調節ダイヤルを左右に回して言語を選択し、ENTERスイッチを押します。

ZPA0636

エアコンECO設定

- ONにすると、ドライブモードがECOのときにエアコンがECO運転になります。
（表示灯が点灯）
- OFFにすると、ドライブモードがECOのときにエアコンが通常の運転になります。（表示灯が消灯）

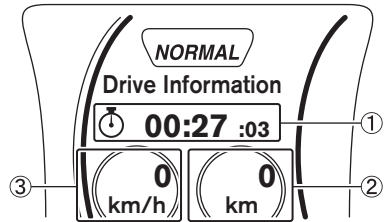
設定のしかた

選択・調節ダイヤルを左右に回してエアコンECOを選択します。
- ENTERスイッチを押すごとにON／OFFが切り替わります。

ZPA0637

オゾンセーフフルオートエアコン…P.152

■DRIVE INFO

DRIVE INFOスイッチを押すと、Drive information とG-FORCE（MR16DDTエンジン搭載車）を表示します。
- 表示を切り替えるときは、選択・調節ダイヤル／ENTERスイッチを回すか、DRIVE INFOスイッチを押します。
- リセットするときは、ENTERスイッチを約1秒以上押します。（走行時間、平均速度及び走行距離を同時にリセットします。）

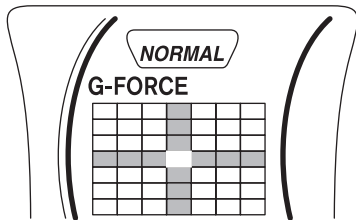
Drive information

ZPA0638

①走行時間
リセットしてから次にリセットするまでのキースイッチ（電源ポジション）がONにされていた時間を表示します。

②走行距離
リセットしてから次にリセットするまでの走行距離を表示します。

③平均速度
リセットしてから次にリセットするまでの平均速度を表示します。

知識
- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

G-FORCE

ZPA0803

G-FORCEは加速、減速、旋回時に発生する車両の前後左右のGを3段階で表示します。

※実際の車両の動きに対して、ディスプレイ表示が若干遅れて表示される場合があります。

■ECO INFO

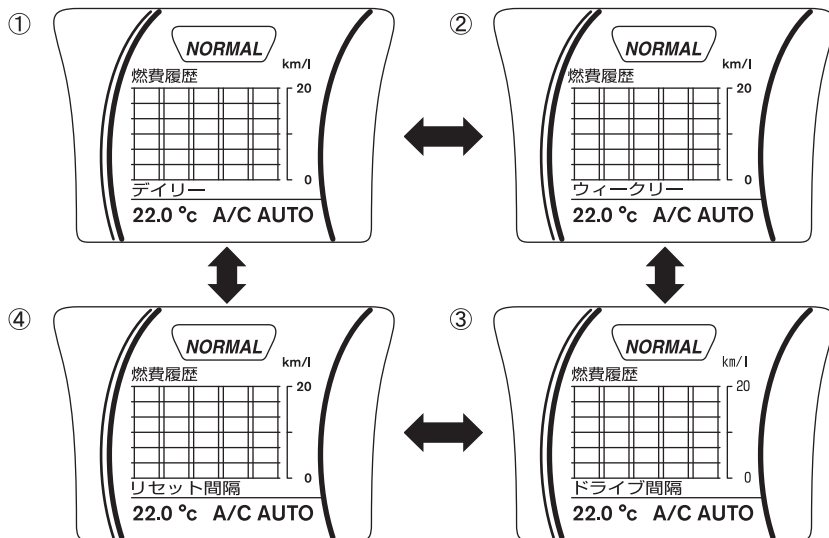
ECO INFOスイッチを押すと、燃費履歴を表示します。

- ECO INFOスイッチを押すか、選択・調節ダイヤルを左右に回すと、表示が切り替わります。

⚠ 注意

- 安全のため、安全な場所に停車してから確認及び操作してください。

知識

- 走行中は操作することができません。
- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。
- ECO INFO（デイリー、ウィークリー）は時刻を設定していないと使用できません。SETUP（P.139）で時刻を調整してください。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

①デイリー

日付ごとの燃費履歴を4日前まで表示します。

②ウィークリー

1週間（日曜日〜土曜日）ごとの燃費履歴を4週間前まで表示します。

③ドライブ間隔

キースイッチ（電源ポジション）をONにするごとの燃費履歴を4回前まで表示します。

④リセット間隔

リセットしてから次にリセットするまでの燃費履歴を4回前まで表示します。

・リセットするときは、ENTERスイッチを約1秒以上押します。

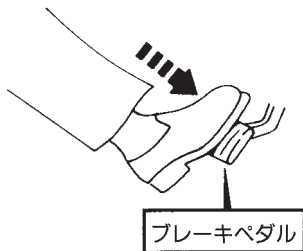
ABS

■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。

TCA0121Z

②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。

③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

室内装備の使いかた 4

エアコンの使いかた

エアコンについて

■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

⚠ 警告

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

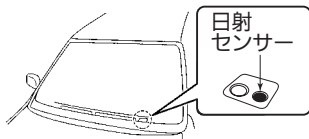
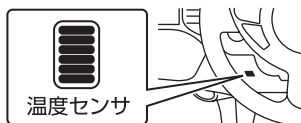
アドバイス

- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

■自動温度調節について★

自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

アドバイス

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。

■クリーンフィルターについて

ほこり、花粉、粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを装着しています。集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行ってください。

交換時期：
1年ごと又は12,000km走行ごと

アドバイス

- 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- クリーンフィルターの取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

アドバイス

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

■エアコンガスについて

本車両のエアコンガスは新冷媒を使用しています。

アドバイス

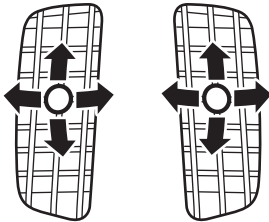
- エアコンガスは必ず新冷媒HFC134a（R134a）を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出をしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

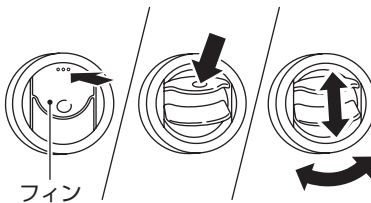
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

吹き出し口について

■吹き出し風の調節

●風向きや風量を調節することができます。

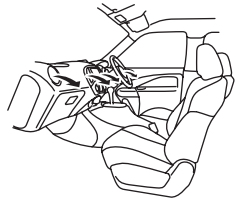
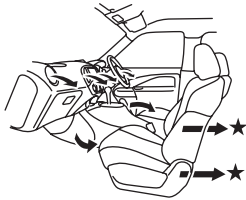
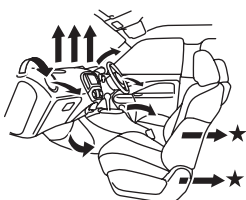
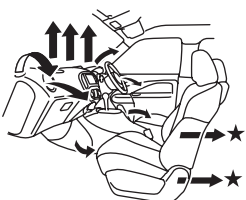
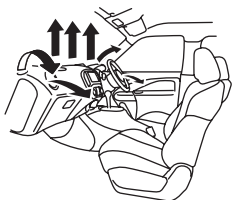
前席中央吹き出し口

ZAA0318

前席左右吹き出し口

ZAA0665

⚠注意

●特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。
低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

知識

●冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

■吹き出し口の切り替えと使用目的

使用目的に合わせて、吹き出し口を切り替えます。

マニュアルエアコン付車の切り替えダイヤル位置…P.149、フルオートエアコン付車の切り替えスイッチ位置とデフロスタースイッチ位置…P.152

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表　示	TCE0007Z	TCE0008Z
吹き出し口	ZAA0687	ZAA0688

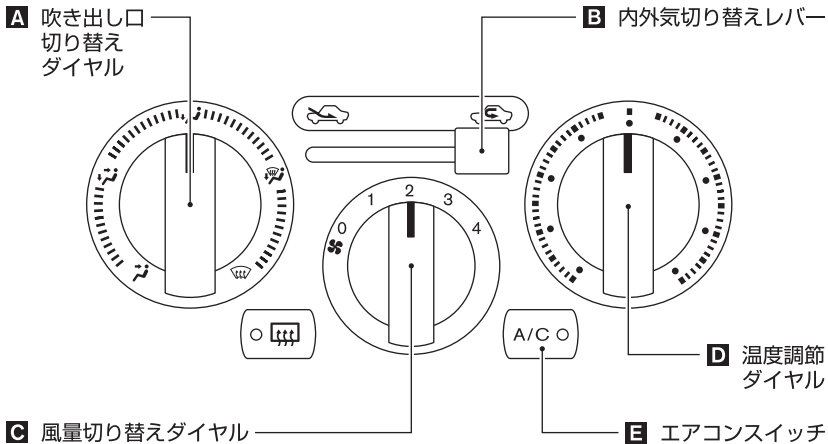
使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表　示	TCE0009Z	ESC0145Z
吹き出し口	ZAA0689	ZAA0690

使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき
表　示	
吹き出し口	ZAA0691

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

オゾンセーフマニュアルエアコン★

●エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。

ZAA0710

■吹き出し口の切り替えかた

●吹き出し口切り替えダイヤルAを回します。
（冷房：、暖房：）

■内気循環・外気導入の切り替えかた

●内外気切り替えレバーBを動かして外気導入と内気循環を切り替えます。

レバー	使用目的
外気導入 左側	通常はこの位置で使います。外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
内気循環 右側	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。

■風量の切り替えかた

- 風量切り替えダイヤルCを回します。
  （1：風量少ない～4：風量多い）

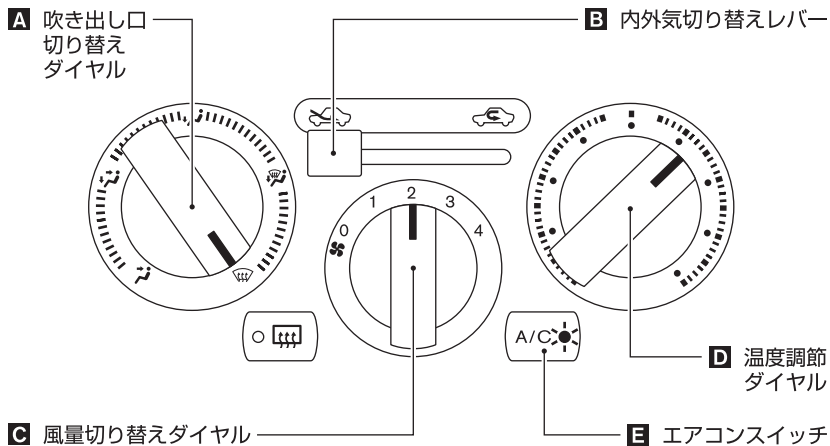
■温度調節のしかた

- 温度調節ダイヤルDを回します。
  （左側：低温、右側：高温）

■エアコンの切り替えかた

- エアコンスイッチEを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
  作動：表示灯が点灯
  停止：表示灯が消灯
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチEが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあい上手な
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■窓ガラスのくもりの取りかた

ZAA0829

①吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にします。
②内外気切り替えレバーBを外気導入（左側）にします。
③風量切り替えダイヤルCを回して風量を調節します。
（1：風量少ない〜4：風量多い）
④温度調節ダイヤルDを高温側（右側）に回します。
⑤エアコンスイッチEを押してエアコンを作動させます。
（スイッチの表示灯が点灯）

※止めるときは、風量切り替えダイヤルCを0（OFF）の位置にします。

⚠ 注意

- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、エアコンの設定温度を低温にすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

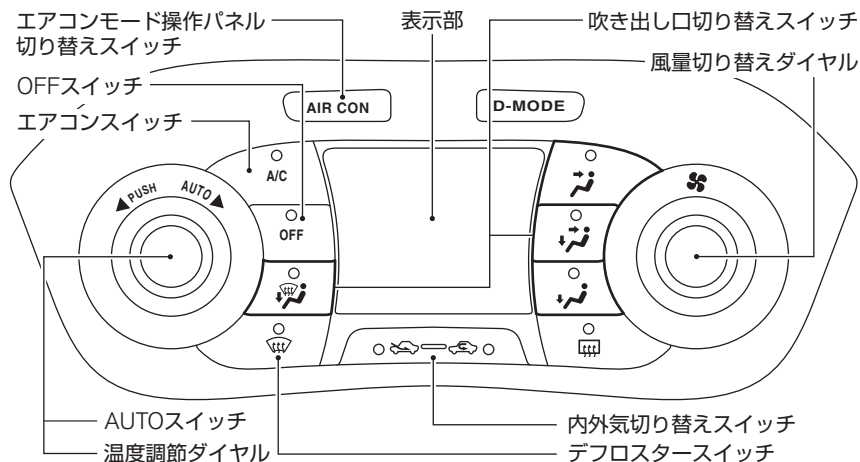
- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、内気循環にしないでください。
くもりが取れにくくなります。
- 早くくもりを取りたいときは、温度を高温にし、風量を多くします。

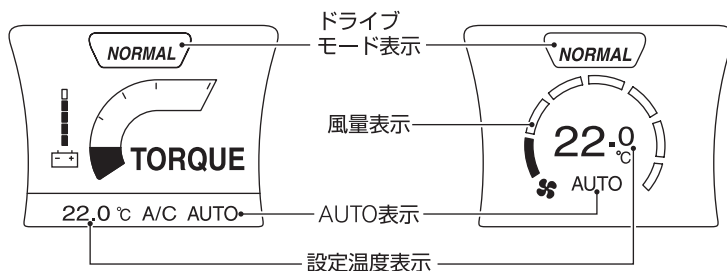
知識

- 窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を位置にします。

オゾンセーフフルオートエアコン★

●エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。
●エアコンを操作すると、表示部に作動状態を表示します。
●設定を変えて使うときは、インテリジェントコントロールディスプレイをエアコン表示に切り替えて操作します。
インテリジェントコントロールディスプレイ…P.133

■操作スイッチ

ZAA0692

■表示部

ZAA0693

オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

■作動のさせかた

①AUTOスイッチを押します。

ZAA0694

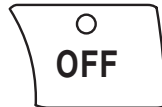
②希望の設定温度に調節します。
・温度の調節範囲は18〜32℃です。

ZAA0695

③内外気切り替えスイッチを約2秒間押します。
・表示灯が２回点滅し、自動制御になります。

ZAA0696

■止めかた

OFFスイッチを押します。

ZAA0697

知識

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると表示部の「AUTO」が消灯しますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。
- インテリジェントコントロールディスプレイがD-MODE（ドライブモード）表示のときも、AUTOスイッチ、温度調節ダイヤル、内外気切り替えスイッチ、デフロスタースイッチ、リヤウインドーデフォッガースイッチは使用することができます。

設定を変えて使うとき

■インテリジェントコントロールディスプレイの切り替えかた

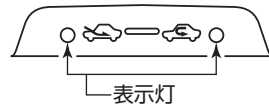
- エアコンモード操作パネル切り替えスイッチを押して切り替えます。

AIR CON

ZAA0708

表示部及びスイッチがエアコン表示に切り替わります。

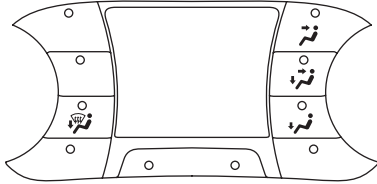
■内気循環・外気導入の切り替えかた

- 内外気切り替えスイッチを押して切り替えます。
- 自動制御にするときは、内外気切り替えスイッチを約2秒間押し続けます。表示灯が2回点滅し、自動制御になります。

ZAA0696

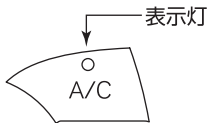
モード	表示灯	使用目的
内気循環	ZAA0087 点　灯	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入	ZAA0088 点　灯	外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
自動制御	ZAA0089 ※	車内の温度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

※自動制御時は、制御している方のスイッチの表示灯が点灯します。

■吹き出し口の切り替えかた

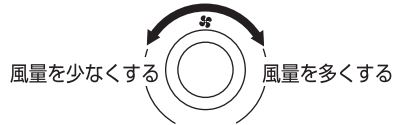
●吹き出し口切り替えスイッチを押して切り替えます。

ZAA0698

■エアコンの切り替えかた

●エアコンスイッチを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
　作動：表示灯が点灯
　停止：表示灯が消灯

ZAA0699

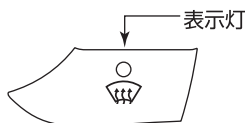
●外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

■風量の切り替えかた

●風量切り替えダイヤルで切り替えます。

ZAA0700

●風量は画面に表示されます。

■窓ガラスのくもりの取りかた

● デフロスタースイッチを押します。（表示灯が点灯）

ZAA0701

デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。

● 止めるときは、もう一度スイッチを押します。（表示灯が消灯）

注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

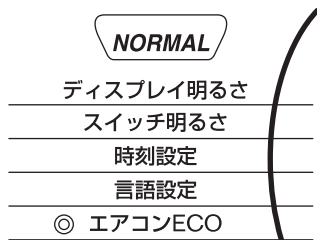
アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。
インテリジェントコントロールディスプレイがD-MODE（ドライブモード）表示のときも、デフロスタースイッチは使用することができます。

■エアコンECOモードについて

● D-MODE（ドライブモード）表示のとき、SETUP画面でエアコンECOモードのON／OFFが選択できます。

ZAA0707

エアコンECO設定…P.141

オーディオの使いかた

ナビゲーションシステム付車は、別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

オーディオについて

安全運転のために

運転中は、車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。

警告

- 音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中の操作は前方不注意となるおそれがあります。車を停止させてから操作してください。

ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最適な受信状態を維持できないことがあります。

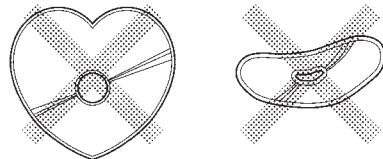
知識

- オーディオを聴いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

CDを上手に使うために

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使ってください。

TCA0126Z

- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R（Compact Disc Recordable）、CD-RW（Compact Disc Rewritable）は、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使わないでください。
  - ・ハート型や八角形などの特殊な形状のCD
  - ・そったり、傷があるCD
  - ・読み取り面が汚れているCD
  - ・内外周が荒く処理されたCD
  - ・個人でシールやラベルを貼ったCD
  - ・レーベル面に印刷できるCD

TCA0501Z

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあいかた上手な
万一のとき
サービスデータ
さくいん

- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はCDを取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音とびすることがあります。
- CDは専用ケースに入れ直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

アンテナについて

⚠ 注意

- アンテナを調節するときや脱着するときは、周囲の安全を十分に確認してから行ってください。

アドバイス

- アンテナを調節するときや脱着するときは、アンテナの根元を持って行ってください。
- 次のような場合には、必ずアンテナを取り外してください。破損するおそれがあります。
  - ・洗車機を使うとき。
  - ・ボディカバーを掛けるとき。
  - ・降雪時に長時間駐車するとき。

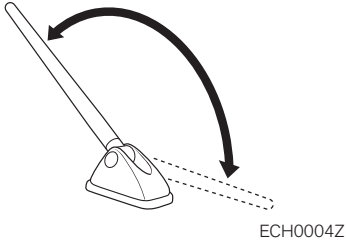
知識

- 屋根の低い車庫や立体駐車場など、アンテナが当たるような場所ではアンテナを倒してください。

■調節のしかた

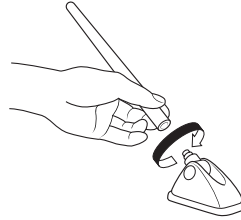
ラジオを聞くときはイラストの位置でお使いください。

●アンテナの根元を持って動かします。

ECH0004Z

■外しかた

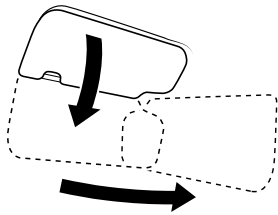
洗車機を使うときなどに外します。

●アンテナの根元を持ち、矢印の方向に回して取り外します。

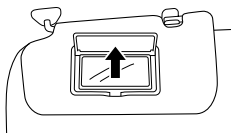
ECF0115Z

※取り付けるときはアンテナの根元を持ち、逆方向に回し、確実に締め付けます。

室内装備品の使いかた

サンバイザー

●前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
●横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。

ESA1660Z

バニティミラー

●助手席サンバイザー裏側にバニティミラー（鏡）が付いています。

ESD1245Z

室内照明

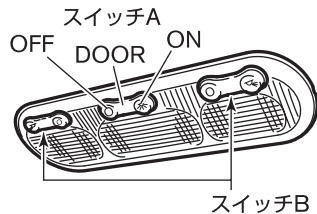
アドバイス

● エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

バッテリーセーバー

● スイッチが中立（マップランプのスイッチBは水平）位置のとき、ドアを開けたまま約15分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。（ラゲッジランプを除く）

■マップランプ＆ルームランプ

次のように点灯・消灯します。

ZAA0712

スイッチA

スイッチ位　置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
DOOR 中立	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
OFF	消灯

スイッチB

スイッチ位　置	点灯・消灯のしかた
	常時点灯
○（水平）	スイッチAが中立のとき、ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。

キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動して、ルームランプ（マップランプ機能付）が点灯・消灯します。

●スイッチが中立位置にあるときに作動します。
●リモートコントロールエントリーシステム付車は、キーがキースイッチから抜かれているときに作動します。
●インテリジェントキー付車は、電源ポジションがOFF又はLOCKのときに作動します。

乗車時

●運転席ドアを解錠すると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
●ランプ点灯中に、キースイッチ（電源ポジション）をAcc（インテリジェントキー付車のみ）又はONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

降車時

●リモートコントロールエントリーシステム付車は、キーをキースイッチから抜きとると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
●インテリジェントキー付車は、電源ポジションをOFF又はLOCKにするとランプが約15秒間点灯後、消灯します。
●ランプ点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

カップホルダー／ボトルホルダー

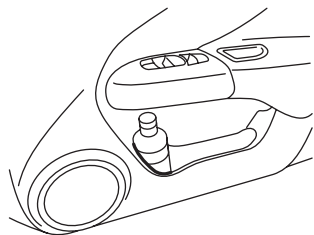
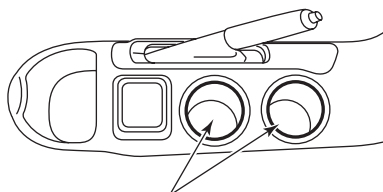
⚠ 警告

- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

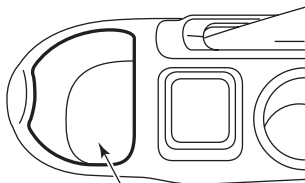
■ボトルホルダー

- 各ドア部にあります。
- ペットボトルのふたを閉めてから収納してください。

ZAA0702

■カップホルダー

ZAA0839

大容量ポケット

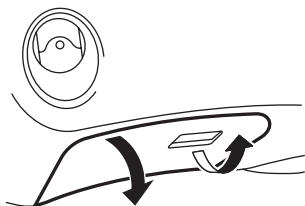
小物入れやカップホルダーとして使えます。

- カップホルダーとして使用する場合は、カップのふたを閉めた状態でお使いください。

ZAA0840

⚠ 注意

- カップホルダーとして使用する場合は、飲物をこぼさないよう注意してください。

グローブボックス

- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押してロックします。

ZAA0704

⚠ 注意

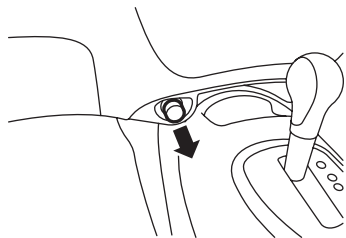
- グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

電源ソケット

キースイッチ（電源ポジション）がAcc又はONのとき使えます。

カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。

●キャップを引き抜いて使います。
●使わないときは、キャップをしてください。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。

ZAA0705

⚠ 注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、キースイッチ（電源ポジション）をLOCKにしてください。
- 使用中や使用直後はソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、アイドリング状態で長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォッガーなどを同時に使わないでください。

アシストグリップ★

●引き出して使います。

ESG0995Z

後席右側にはコートフックが付いています。

⚠ 注意

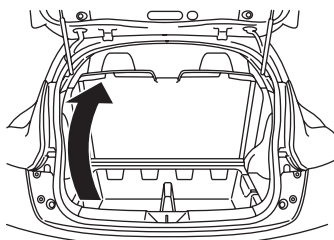
- SRSカーテンエアバッグ付車は、コートフックに先のとがった物を掛けないでください。SRSエアバッグが作動したときに飛ばされて、思わぬ傷害につながるおそれがあります。

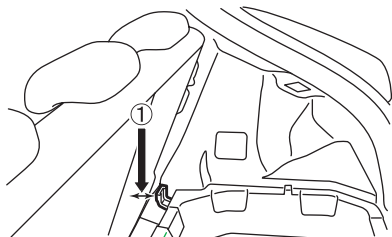
アドバイス

- コートフックには、1kg以上の物を掛けないでください。破損するおそれがあります。

ラゲッジアンダーボックス（2WD車）

ラゲッジルームの下に収納スペースがあります。

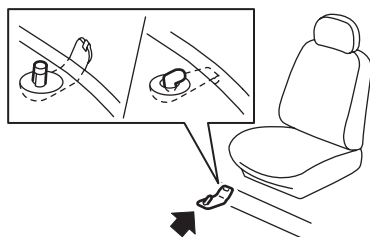
●くぼみに手をかけてふたを開けます。

ZAA0706

●リヤシートを起こしているときは、①のすき間にふたを立てかけることができます。

ZAA0713

フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

■固定のしかた

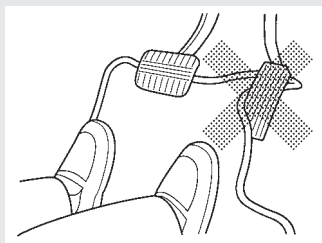
床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。
①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。

ZSS0043

※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。

ESD0143Z

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びセレクトレバーがPのときに各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

車との上手なつきあいかた 5

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

■窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウインドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口を にして、吸い込み口は外気導入にします。

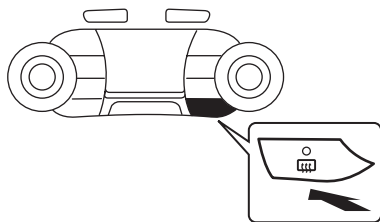
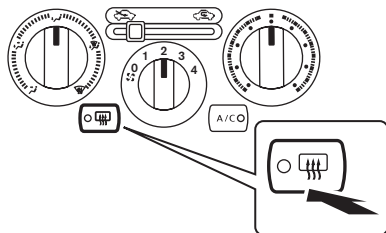
冬でもエアコンを活用してください。

窓ガラスのくもりの取りかた…P.148、156

知識

- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ（P.106）を使い、くもりを取ってください。

ZPA0617

ZPA0648

※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

■ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

■ワイパーのふき残しがあるとき

- ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。

アドバイス

- ワイパーの交換については、日産販売会社にご相談ください。

夏の快適ドライブ

■オーバーヒートを防ぐために

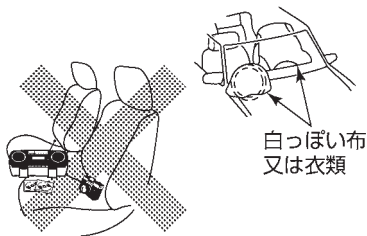
日常点検で冷却水の量を点検してください。
水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、安全な場所に停車して冷やしてください。

オーバーヒートしたときは…P.194

アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。

ZSD0011

⚠ 警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

⚠ 注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。
また、車内が高温になるので、CD、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

■海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

■エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

サービスデータ（エンジンオイル）…P.216

■バッテリー液の点検、補給

メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
30%	約−15℃
50%	約−35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

サービスデータ（冷却水）…P.217

アドバイス

- 寒冷地仕様車及び4WD車は工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

■冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備

- 冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（P.125）
- タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（P.174）

■ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

ウオッシャー液の補給…P.179

⚠ 注意

- 外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

■寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用のワイパーブレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をおすすめします。
詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
リヤワイパーブレードについては、寒冷地専用ワイパーアームとセットでお使いください。（寒冷地仕様車を除く）
ワイパーブレードを交換するときは、ライズアップ作業を行いアームを起こしてから、ワイパーブレードを交換してください。

ワイパーアームを起こすとき…P.105

⚠ 注意

- 高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

アドバイス

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

ワイパーブレードの交換…メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

出発前の準備

■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

⚠ 警告

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

■滑りやすい路面の走りかた

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。
  タイヤチェーンについて…P.174
- 雪道を走行するときは、4WD車は4WD MODEスイッチを4WDモード又は４WD-Vモードに切り替えます。
  4WD MODE スイッチ…P.127

■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。
  効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

寒冷時の駐車

■長時間駐車するとき

- セレクトレバーをPに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。
  洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

タイヤチェーンについて

- タイヤチェーンは必ず前2輪に装着してください。4WD車も前2輪に装着してください。
- お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
  タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

■装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

■装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

注意

- 不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

- スペアタイヤにはタイヤチェーンを装着できません。前輪がパンクした場合は、スペアタイヤを後輪に取り付け、外した後輪を前輪に取り付けてから、チェーンを装着してください。
- タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーやアルミホイールに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
- タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。また、4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

■洗車・ワックスがけの実施

- 塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。
  - ・ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
  - ・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
  - ・ほこり、汚れがひどいとき。

アドバイス

- ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

■水洗いするとき

①水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。

②水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。

・汚れがひどいときは、ボディーシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。

③はん点が残らないように水をふき取ります。

⚠注意

- 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

アドバイス

- 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

■洗車機を使うとき

洗車機で洗車するときは、アンテナを外してください。

アンテナの外しかた･･･P.159

自動洗車機

ドアミラー（P.60）を格納してください。

高圧（コイン）洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

注意

- バックビューモニター付車は、高圧洗車機で洗車する場合、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。カメラレンズに結露などが発生したり、故障や火災、感電の原因になります。

アドバイス

- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。

ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

アドバイス

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

■ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
  日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アルミロードホイールのお手入れ★

●中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。

※詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
  - ・強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わない。
  - ・洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用する。（体温以下が目安）
  - ・洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流す。
  - ・硬いブラシやコンパウンド（研磨剤）の入った洗剤などは使わない。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

内装のお手入れ

⚠ 注意

- 車内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

アドバイス

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

フロアカーペット…P.166

TCA0145Z

布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

TCA0146Z

バックドアガラス、フロントガラスの清掃

- ガラスの内側を清掃するときは、熱線やアンテナ線★を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線やアンテナ線★にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

その他のお手入れ

ウオッシャー液の補給

- ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。
- ふたの穴を押さえ、引き抜くと、スポイト式にウオッシャー液の残量が点検できます。
  引き抜いたときにウオッシャー液がチューブ下端にしか入らないと、ウオッシャータンクはほぼ空の状態です。
  日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。
  ウオッシャータンク容量…P.217

ZSD0027

注意

- ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

アドバイス

- ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。
  塗装面がしみになるおそれがあります。

知識

- フロントワイパーとリヤワイパーのウオッシャータンクは兼用です。

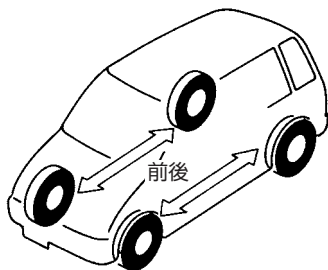
タイヤの交換

注意

- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

■タイヤの位置交換（ローテーション）

左右それぞれで前後タイヤの交換を行ってください。
タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。

タイヤ交換のしかた…P.209

TCA2431Z

注意

- タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

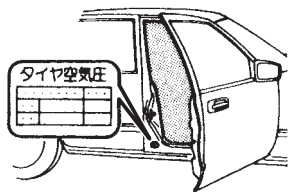
アドバイス

- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

知識

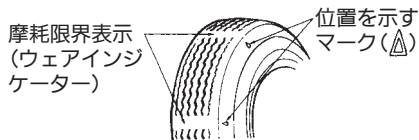
- 車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

■タイヤ空気圧の点検

- タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
  タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
- タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

TCE0074Z

> ⚠ **注意**
>
> - タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。

TCD0071Z

■タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

⚠ 注意

- 指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ·ロードホイールを取り付けると､安全性が損われ､思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 特に4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。また、VDC付車もシステムが正常に作動しないことがあります。次のようなタイヤの装着はしないでください。
  - ・摩耗差の大きいタイヤの装着
  - ・前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
  - ・サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

アドバイス

- ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

より良い環境のために

環境に配慮した省エネ運転をするために

●**タイヤの空気圧を適正にしましょう**
定期的にタイヤ空気圧を点検しましょう。適正値で50km走行すると、50kPa減のときに比べて､約150ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 1,250g削減（650km／月）

●**不要な荷物は降ろして走行しましょう**
10kgの荷物を降ろして50km走行すると､約15ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 130g削減（650km／月）

●**計画的なドライブをしましょう**
地図やナビゲーションシステムなどを利用して、計画と準備をしましょう。また、交通情報を確認して渋滞を避ければ燃料と時間を節約できます。

●**駐停車のときはエンジンを止めましょう**
5分間アイドリングをやめると､約65ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 420g削減（10回／月）

●**急発進、急加速を控えましょう**
急発進を1回やめると約17cc､急加速を1回やめると約11ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 360g削減（各20回／月）

●**経済速度で走行しましょう**
一般道路では40～50km/h、高速道路では80km/hが経済的です。
100km/h走行を80km/h走行にすると燃費が10～30%向上します。
※法定速度を守り、安全運転に心がけてください。

●**アクセル操作はなめらかにしましょう**
普通の発進より少し緩やかに発進しましょう。（最初の5秒で20km/hが目安）

●**上手なアクセル操作をしましょう**

加速

加速終了後は、アクセルを少し多めにもどしてみましょう。シフトアップやロックアップが確実にでき、効率がよくなります。

下り坂と減速

早めにアクセルをもどし、エンジンブレーキを使いましょう。ガソリンエンジンでは燃料噴射の停止により燃費がよくなります。

●**エアコンは控えめに使いましょう**
エアコンを約6分間停止すると､約70ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 1,340g削減（3時間／月）

※数値は、2,000ccクラスの乗用車（オートマチック車）の燃費11.7km/ℓ（10・15モード）を基準に算出しています。
※CO_2排出量はガソリン1ℓあたりのCO_2排出係数0.64で算出しています。
参考資料：
（社）日本自動車工業会「あしたへECO-MOTION」
（社）日本自動車連盟「ECO MANUAL 車に関する環境エコ基礎知識集」

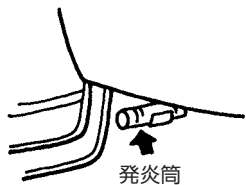
使用済み部品は適切に処理しましょう

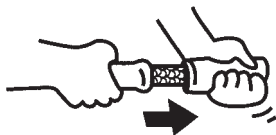
使用済みのバッテリーやタイヤなどの部品を廃棄するときは、購入した販売店に処分を依頼してください。
エンジンオイルなどの廃液やエアコンの冷媒（エアコンガス）も必ず適切な処理をしてください。

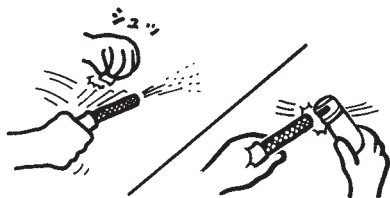
万一のとき 6

発炎筒の使いかた

故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。

TCA0157Z

②本体を回しながらケースから引き抜きます。

TCA0158Z

③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。

TCA0159Z

⚠ 警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

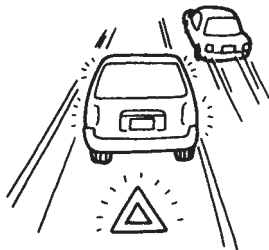
知識

- 点火後は約5分間燃え続けます。
- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

路上で故障したときは

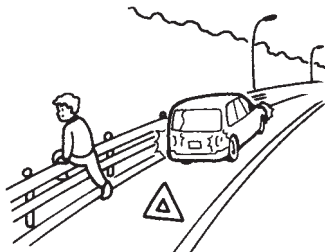
必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。
安全な場所に退避できないときは、発炎筒（P.186）で後続車に危険を知らせてください。

■路上で故障したとき

①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。

TCA0210Z

知識

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。

TCA0211Z

④安全を確保後、救援を頼みます。

■エンストしたとき

①あわてずエンジンをかけ直してみます。
②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーをNにしてください。

TCA0551Z

③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

⚠ 注意

- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

■踏み切りで出られないとき

①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。

TCA0212Z

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。
けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

警告

インテリジェントキー付車

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

リモートコントロールエントリーシステム付車

- けん引してもらうときは、キースイッチをLOCKにしないでください。ハンドルがロックされ操作ができなくなり危険です。

注意

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- VDC付車の前輪を上げてけん引するときは、キースイッチ（電源ポジション）をONにしないでください。VDCが作動しブレーキがかかることがあります。
- 4WD車はトレーラーに4輪車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。
- 4WD車をけん引してもらう場合、必ず4WD MODEスイッチを2WDに切り替えてください。4WDモード又は4WD-Vモードのままけん引すると、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

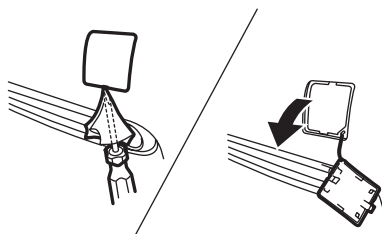
アドバイス

- けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスアクスルが破損するおそれがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

①4WD車は2WDに切り替えます。
ALL MODE4×4-i（トルクベクトル付）…P.127

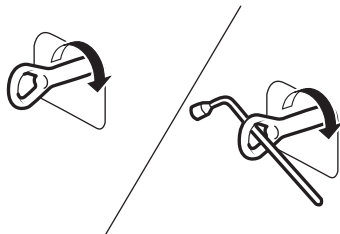
⚠ 注意

- 2WDに切り替わらないときは、4輪を持ち上げてけん引するか4輪車載をしてください。

②フロントバンパー部のカバーの溝に、マイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。

ZCE0172

アドバイス

- 工具に布などを当てながら外してください。車体に傷をつけるおそれがあります。

③ホイールナットレンチを使ってけん引フックを確実に取り付けます。
工具…P.203

ZCE0128

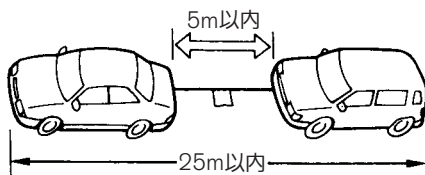
④自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

⚠ 注意

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

⑤ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず取り付けます。

TSA2438Z

⑥エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、セレクトレバーをNにします。

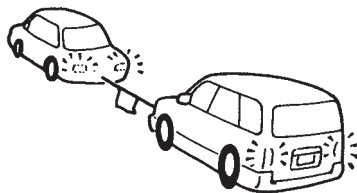
> ⚠ **注意**
>
> - エンジンをかけられないときは、キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにしてください。

リモートコントロールエントリーシステム付車

ECE0142Z

インテリジェントキー付車

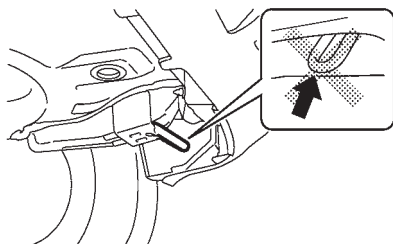
ZCE0174

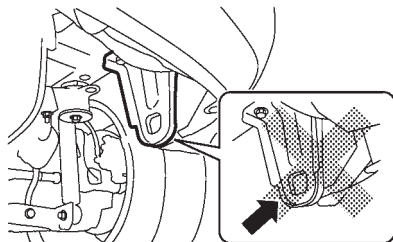
⑦パーキングブレーキを解除します。
⑧けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。

TCC0130Z

- 使い終わったら、けん引フックを取り付けたときと逆の手順で取り外します。

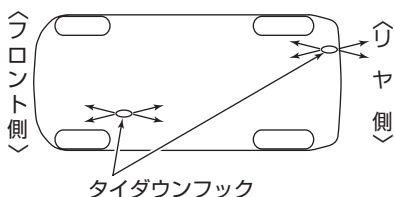
後ろ側のフックについて

後ろ側のフックは車両輸送時の固定専用です。
けん引には絶対に使わないでください。
この車で他車をけん引することはできません。

2WD車

ZCE0437

4WD車

ZCE0500

アドバイス

- けん引用として使うと、車両を損傷するおそれがあります。
- トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のタイダウンフックを使い固定してください。

ZCE0175

- 船舶輸送時は、フロントのけん引フックとリヤのタイダウンフックを使い固定してください。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- ●スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ●ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ●ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

①キースイッチ（電源ポジション）をOFF又はLOCKにします。

②ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

❶自車(あがった)バッテリーの⊕端子

❷救援車(正常な)バッテリーの⊕端子

2本目

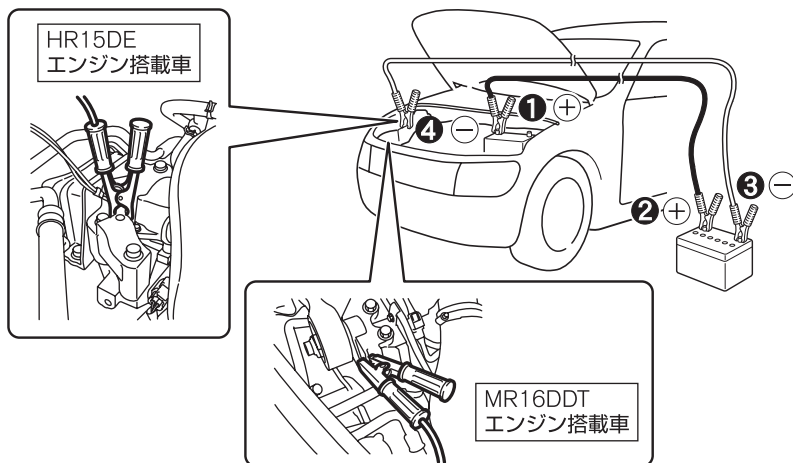
❸救援車(正常な)バッテリーの⊖端子

❹自車のエンジン本体（バッテリーから離れたステーなど）

⚠ 警告

- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ずお守りください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
  - ・ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
  - ・ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

③救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。

ZCE0501

④自車のエンジンをかけます。
・エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。
・エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

アドバイス

インテリジェントキー付車
- エンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

⑤ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。
⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告
- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

⚠ 注意
- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

アドバイス
- 押しがけでの始動はできません。
- バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

インテリジェントキー付車
- バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 水温計がオーバーヒート範囲（P.76）を示したとき。
- エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

⚠ 警告

- エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

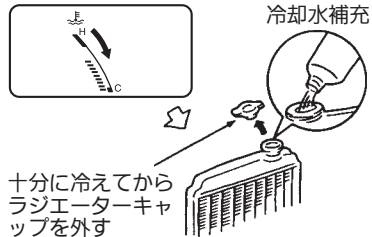
■処置のしかた

①ただちに安全な場所に停車します。

②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

⚠ 警告

- 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

③水温計がオーバーヒートの範囲より下がったら、エンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。

ZCE0195

⚠ 注意

- MR16DDTエンジン搭載車は、エンジンを停止したあともエンジンルーム各部の冷却のため、約10分間冷却ファンが作動することがあります。
冷却ファンに巻き込まれないように注意してください。

④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンク（P.219、220）に冷却水（P.217）を補充してください。

・補充後は、しっかりキャップを閉めてください。

アドバイス

- 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

⑤走行中、再度水温計がオーバーヒートの範囲を示したときは、①〜④の作業を繰り返し行ってください。

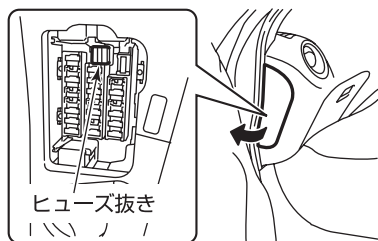
⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

ヒューズを点検・交換するときは

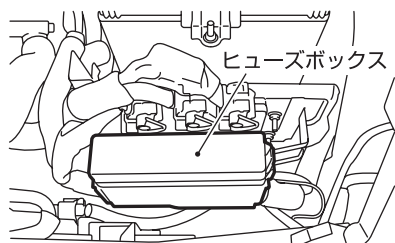
ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

■ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスはグローブボックス側面とエンジンルームにあります。

グローブボックス側面

ZCE0502

エンジンルーム

バッテリーの前側にあります。

ZCE0441

※イラストは、HR15DEエンジン搭載車です。

知識

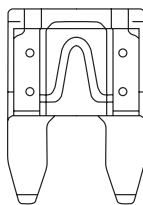
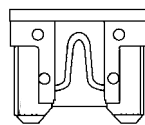
- エンジンルームのヒューズを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。

■ヒューズの位置

- ヒューズボックスのふたの裏側又はヒューズボックスの裏側に表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

■ヒューズの種類

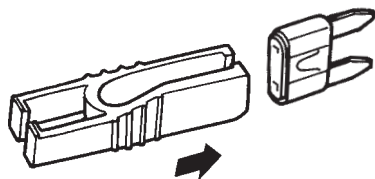
ヒューズは2種類あります。

Aタイプ

Bタイプ

TCE0056Z

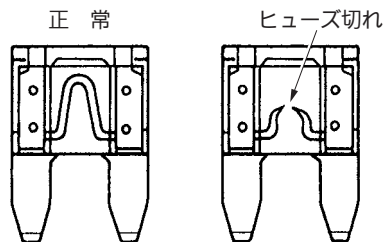
知識

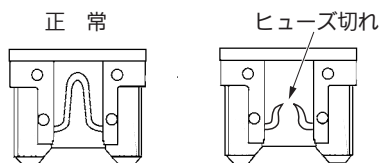
- Bタイプのヒューズが切れたときは、Aタイプのヒューズを使うことができますが、高さが異なります。
- Aタイプのヒューズが差し込まれているところに、Bタイプのヒューズを使うことはできません。

■ヒューズの交換のしかた

①キースイッチ（電源ポジション）をOFF又はLOCKにします。
②ヒューズボックスのふたを開けます。
③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。

TSD0302Z

④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。

〈Aタイプ〉

TCA0169Z

〈Bタイプ〉

TCE0058Z

⚠ 警告

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

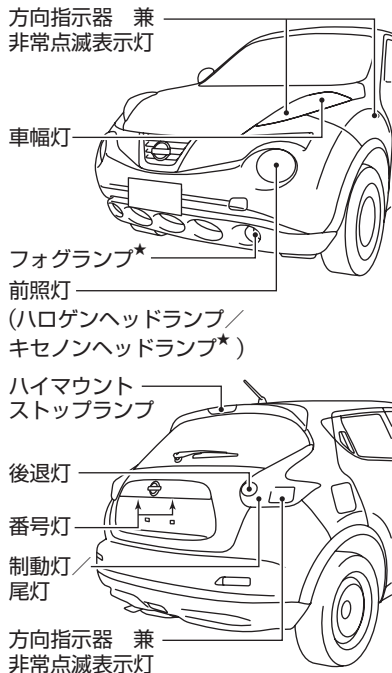
アドバイス

- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

- バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

■外装ランプの位置

ZCE0578

- 以下のバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
  - ・前照灯（キセノンヘッドランプ★）
  - ・ハイマウントストップランプ

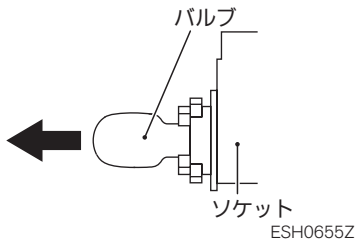
> **⚠ 警告**
>
> - キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

■バルブの外しかた

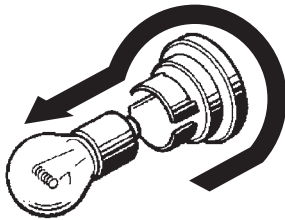
※前照灯（ハロゲンヘッドランプ）及びフォグランプのバルブは、ソケットと一体のため、ソケットごと交換してください。

車幅灯、方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面、後面）、番号灯、制動灯／尾灯、後退灯

●バルブを持ち、引き抜きます。

ESH0655Z

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

●バルブを押し込みながら反時計回りに回して引き抜きます。

ESH0156Z

■バルブ交換のしかた

●交換をする前にバッテリーの⊖端子を外してください。

●指定された容量のバルブ（P.218）に交換してください。

●交換したあとは、点灯することを確認してください。
点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

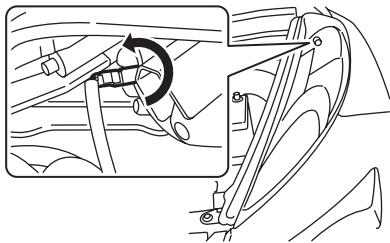
⚠ 注意

- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

アドバイス

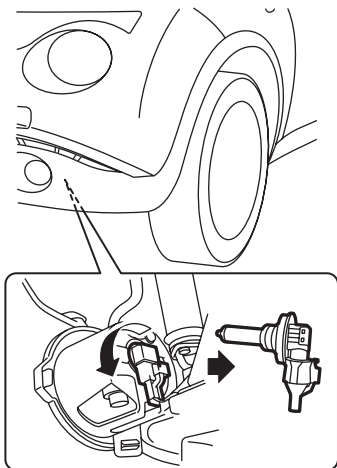
- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。
- ハロゲンヘッドランプのバルブは、バルブ内の圧力が高く、落としたりすると破損してガラスが飛び散ることがあります。取り扱いには十分注意してください。

車幅灯

①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

ZCE0443

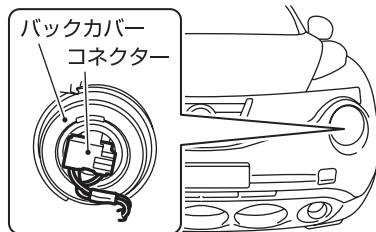
②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

フォグランプ★

①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

ZCE0579

②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

前照灯（ハロゲンヘッドランプ）

①コネクターとバックカバーを外します。

ZCE0444

②リテーニングスプリングの両端を内側に押しながら外し、バルブを交換します。

ESH0484Z

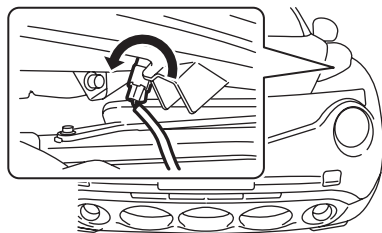
③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

アドバイス

- リテーニングスプリングは必ず固定されたことを確認してください。
- バックカバーは確実にはめ込まれていることを確認してください。ヘッドランプ内に水が入るおそれがあります。

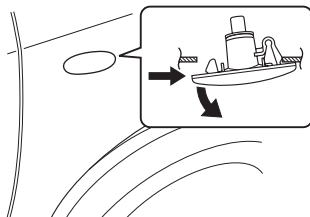
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

ZCE0445

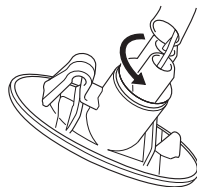
②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

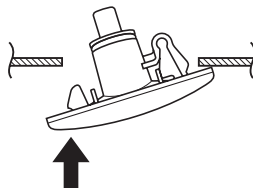
方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）

①レンズを車両前方又は車両後方のスライドする方向に押しながら車両外側に引き抜きます。

ESG0752Z

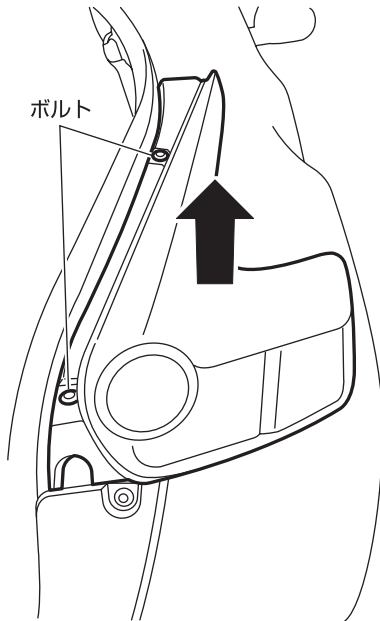
アドバイス

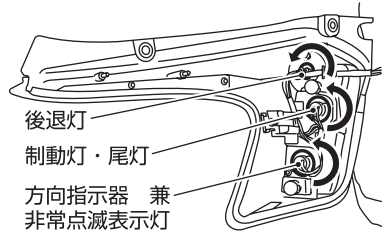
- 無理に力を加えないで下さい。破損するおそれがあります。

②ソケットを反時計回りに回して引き抜きます。
ソケットがフェンダー内に落ちないようにテープなどで車体に貼り付け、バルブを交換します。

ESG0753Z

③レンズのクリップ側から差し込み、レンズを押し込んで取り付けます。

ESG0754Z

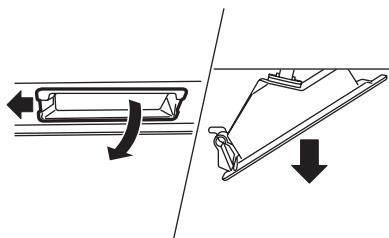
方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）、制動灯／尾灯、後退灯

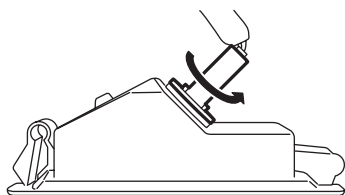
①バックドアを開けます。
②ボルトを外してリヤコンビランプを上側に引いて外します。

ZCE0446

③交換したいバルブのソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

ZCE0447

④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

番号灯

①番号灯のレンズを左側に押しながら下に引き抜きます。

ZCE0449

②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

ZCE0422

③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所

●工具、ジャッキ、スペアタイヤは、ラゲッジルームに格納されています。

ZCE0452

⚠ 注意

- 工具、ジャッキ、スペアタイヤを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- 工具の種類やジャッキ、発炎筒（P.186）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。

スペアタイヤについて

スペアタイヤは応急用タイヤを搭載してあります。
タイヤがパンクしたときに、応急用として一時的に使うタイヤです。

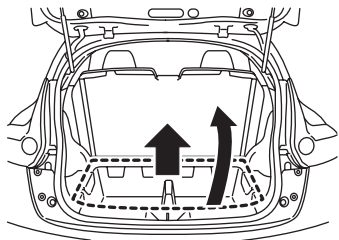
注意

- スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。
  スペアタイヤの空気圧は420kPa（4.2kg/cm^2）です。
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5〜7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社にご相談ください。
- スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。
  空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 間違った使いかたをすると、思わぬ事故につながるおそれがありますので、次のことをお守りください。
  - スペアタイヤ及びホイールはこの車専用です。他車のスペアタイヤを使ったり、他車に使わないでください。
  - スペアタイヤに交換したときは、100km/h以下で走行してください。
  - スペアタイヤには、タイヤチェーンは取り付けられません。
    雪道、凍結路で前輪がパンクしたときは、スペアタイヤを前輪に使わず、後輪に付け、外した後輪を前輪に取り付けてください。
  - スペアタイヤに交換したときは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。

アドバイス

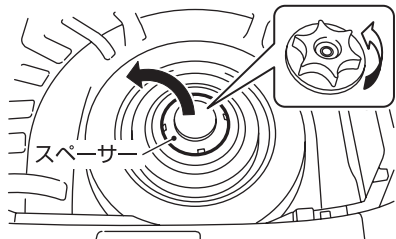
- スペアタイヤに交換すると、車高が少し低くなります。地面の突起物などを乗り越えるときは、車体が接触しないように注意してください。

■スペアタイヤの取り出しかた

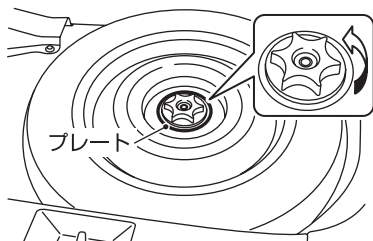
①ラゲッジルームのボードを車両前方の溝に差し込み、立てかけます。
②ボックスを取り出します。（4WD車は、スペアタイヤの左側にあります。）

ZCE0454

③スペアタイヤを取り出します。

2WD車

・スペーサーを取り外してから、タイヤを固定しているクランプをゆるめてタイヤを取り出します。

ZCE0455

4WD車

・タイヤを固定しているクランプをゆるめ、クランプの下のプレートと合わせて取り外してからタイヤを取り出します。

ZCE0503

●スペアタイヤを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行ってください。

アドバイス

●スペアタイヤはクランプでしっかりと固定してください。ゆるんでいると、走行の妨げになります。

ジャッキアップのしかた

⚠ 警告

- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。
  ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

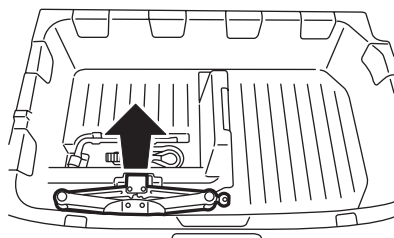
⚠ 注意

- ジャッキを使うときは、次のことを必ずお守りください。
  - ・ジャッキは必ずこの車両専用のものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、この車両専用のジャッキは他車に使わないでください。
  - ・ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
  - ・平坦で硬いところに駐車して作業してください。
  - ・使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
  - ・輪止めなどで車を固定してください。
  - ・ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
  - ・人や荷物は必ず車から降ろしてください。

■ジャッキの取り出しかた

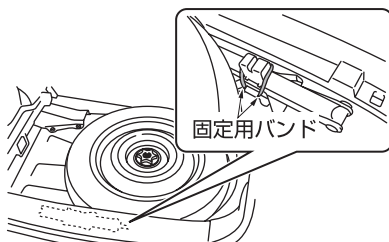
①ラゲッジルームのボードを車両前方の溝に差し込み、立てかけます。

2WD車

②ジャッキを取り出します。

ZCE0504

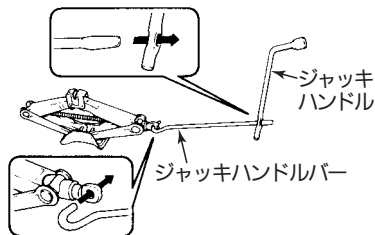
4WD車

②スペアタイヤを取り出します。
🔍スペアタイヤの取り出しかた…P.205

③固定用バンドを外してジャッキを取り出します。

ZCE0505

- 格納するときは、取り出したときと逆の手順で行い、固定用バンドで確実に固定します。

■ジャッキハンドルのセットのしかた

●ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。

TSA0795Z

アドバイス

- ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

■ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

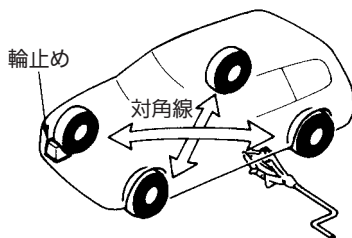
⚠ 注意

- やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

①パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。

TSB0311Z

②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

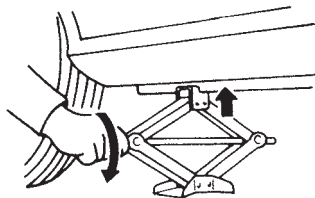
・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。

TSA2453Z

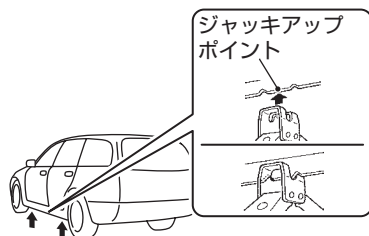
⚠ 注意

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

知識

- 輪止めは標準で搭載されていないため必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。

TCA0172Z

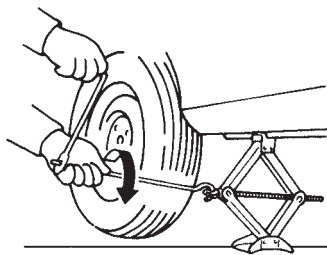
ジャッキアップポイント

ZCE0191

アドバイス

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。

TCA0174Z

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

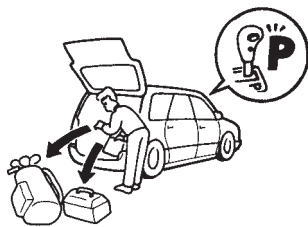
パンクしたときは

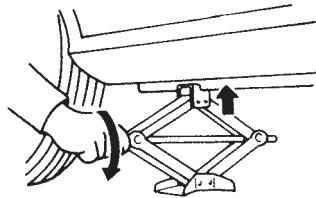
タイヤ交換のしかた

⚠ 注意

- タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
  走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

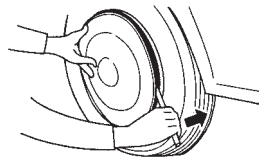
①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。
- ・人や荷物を降ろします。
- ・必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。
- ・工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

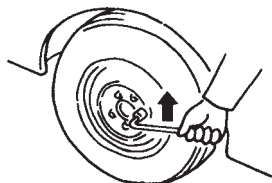
🔍ジャッキアップのしかた…P.206
🔍スペアタイヤの取り出しかた…P.205

TSB0311Z

② ジャッキをセットします。
- ・ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイント（🔍P.208）の中央に入るまで上げます。
- ・スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。

TCA0172Z

アドバイス

- スペアタイヤを置くときは、ラベル貼付側を上にしてください。

③フルホイールカバー付車は、工具に布などを当てて、ホイールカバーを傷つけないように外します。

TCC0070Z

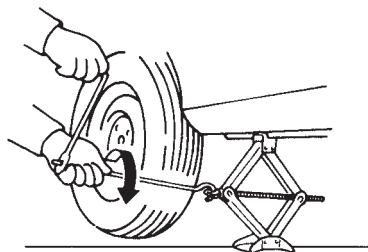
④ホイールナットレンチで、すべてのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。

TCA0555Z

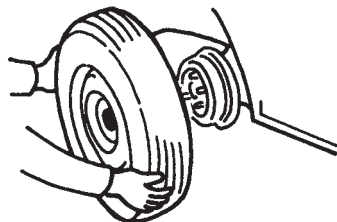
アドバイス

- タイヤを接地状態にして行います。

⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。

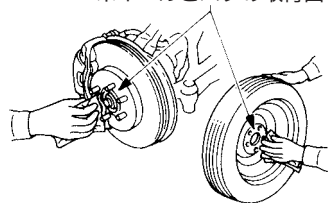
TCA0174Z

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。

TCA0178Z

アドバイス

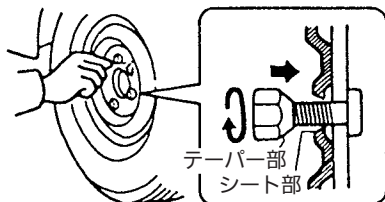
- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。

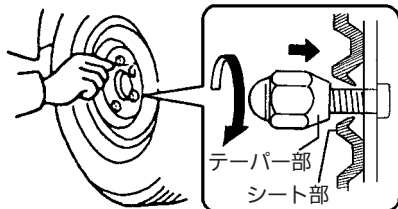
⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。

TCE0093Z

⚠ 注意

- 取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
- スペアタイヤは、ラベル貼付側が外側になるように取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

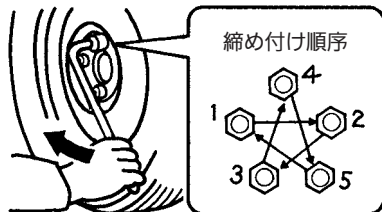
⑧ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。

フルホイールカバー付車

TCA0180Z

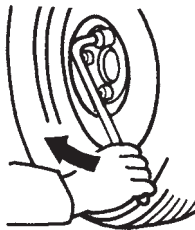
アルミホイール付車

TSB0368Z

警告

- ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

⑨ナットを、図の順序で2〜3回に分けて締め付けます。

TCA0556Z

⑩ジャッキを下げます。
さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。

- ホイールナット締め付けトルク
108N・m（11kg・m）

TCA0181Z

注意

- ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

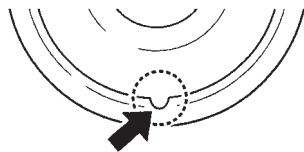
- ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

⑪パンクしたタイヤや使用した工具、ジャッキなどをラゲッジルームに格納します。

⚠ 注意

- タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみや車体の振動などの異常がないか確認してください。

アドバイス

- 応急用タイヤには、ホイールカバーは取り付けられません。
- 標準タイヤにホイールカバーを取り付けるときは、エアバルブの位置を合わせてください。

TCA0480Z

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

サービスデータ

■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

- 点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

■点検値

項目		点検値	
ウオーターポンプ・オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト	たわみ量 約98.1N（約10kg）で押したとき	HR15DE	5〜10mm
ウオーターポンプ・オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト		MR16DDT	調整不要※
ブレーキペダル	遊び	3〜11mm	
	床板とのすき間 約490N（約50kg）で踏んだとき	80mm以上	
パーキングブレーキ	引きしろ 約196N（約20kg）で引いたとき	9〜10ノッチ	

※MR16DDT車は、ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

■交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。
また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項　目	適　用	規定量（ℓ）※		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	HR15DE	2.8	3.0	日産純正SMストロングセーブ・X（API：SM、SAE：0W－20）
	MR16DDT	4.3	4.5	日産純正SMストロングセーブ・X Eスペシャル（API：SM、SAE：5W－30）

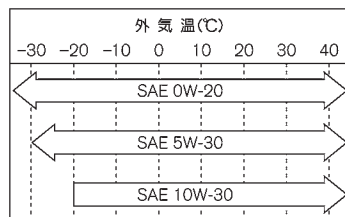
※規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。

〈指定エンジンオイルについて〉

API規格又はILSAC規格に適合した指定油脂をお使いください。
なお、規格適合油には右記マークが表示されています。
日産純正銘柄のご使用をおすすめします。
指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE規格）のものをご使用ください。
（右表参照）
交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
詳しくは日産販売会社にご相談ください。

APIマーク

ILSACマーク

TCB0064Z

ECD0023Z

項目	適用		規定量（ℓ）※1	指定油脂（規格）
CVTフルード	HR15DE		6.9	日産純正CVTフルードNS-2 ※2
	MR16DDT	2WD	8.2	
		4WD	8.6	
リヤデファレンシャルオイル	4WD		0.4	日産純正デフオイルハイポイドスーパーGL－5（API：GL－5、SAE：80W－90）
トランスファーオイル	4WD		0.37	
ブレーキフルード	全　車		－	日産純正ブレーキフルードNo.2500（DOT3）
冷却水	HR15DE		6.6　※3	日産純正スーパーロングライフクーラント（エンジンクーラント）
	MR16DDT		8.1　※3	
ウオッシャー液	全　車		2.5	日産純正ウインドウオッシャー液 ● 外気温に応じて濃度を調節してください。

※1：規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。なおレベルゲージで確認できないものについては、日産販売会社へご相談ください。
※2：CVTフルードは、専用のCVTフルードNS-2を必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、CVTが破損するおそれがあります。
※3：リザーバータンクのMAXレベル容量（0.9ℓ）を含みます。

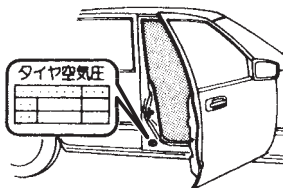
■電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）			容量（V−W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）	ハロゲンヘッドランプ付車	ハイビーム	12−60	H4
		ロービーム	12−55	
	キセノンヘッドランプ付車	ハイビーム	12−55	H1
		ロービーム	12−35	D2R
前部霧灯（フォグランプ）			12−35	H8
車幅灯			12−5	W5W
番号灯			12−5	W5W
制動灯／尾灯			12−21／5	W21／5W
ハイマウントストップランプ			LED	−
後退灯			12−16	W16W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯		前面	12−21（アンバー）	PY21W
		側面	12−5（アンバー）	WY5W
		後面	12−21	W21W

■タイヤ・ロードホイールサイズ

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
205/60R16	16×6½JJ	114.3mm（5穴）	40mm
215/55R17	17×7J		47mm

■タイヤ空気圧　kPa（kg/cm^2）

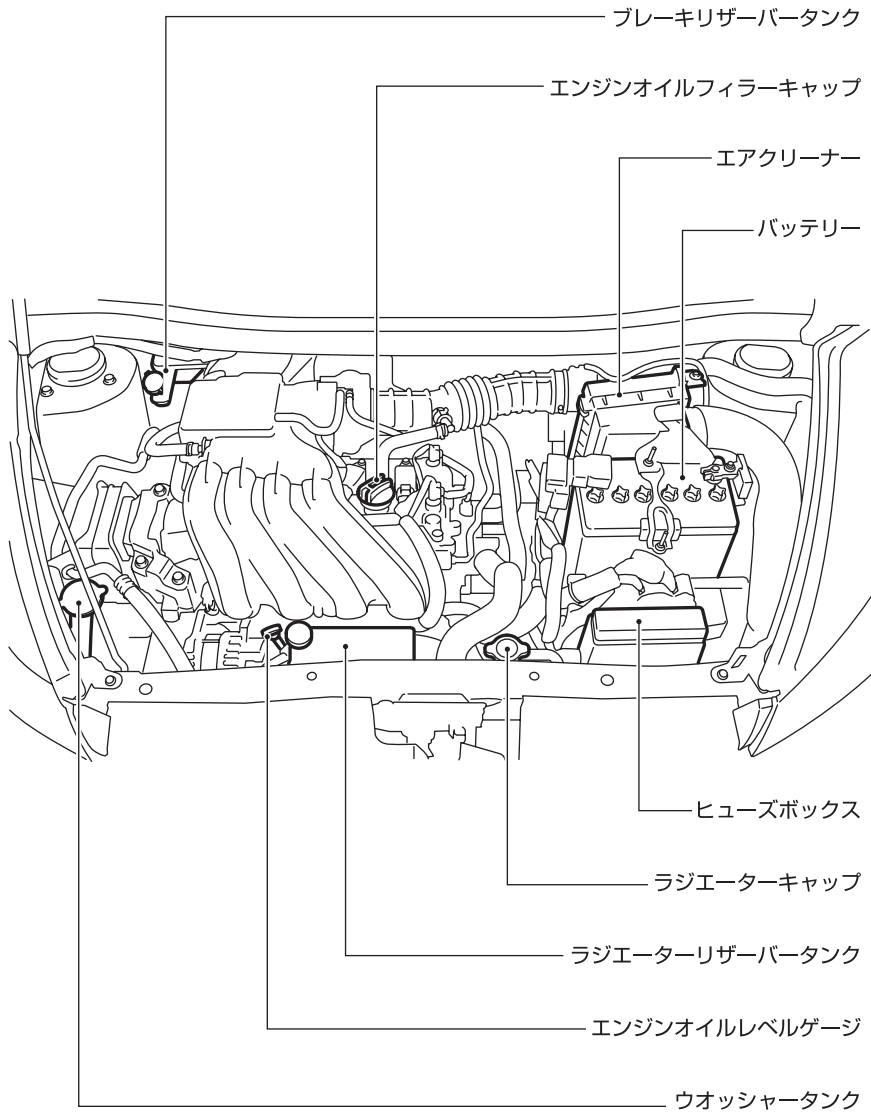
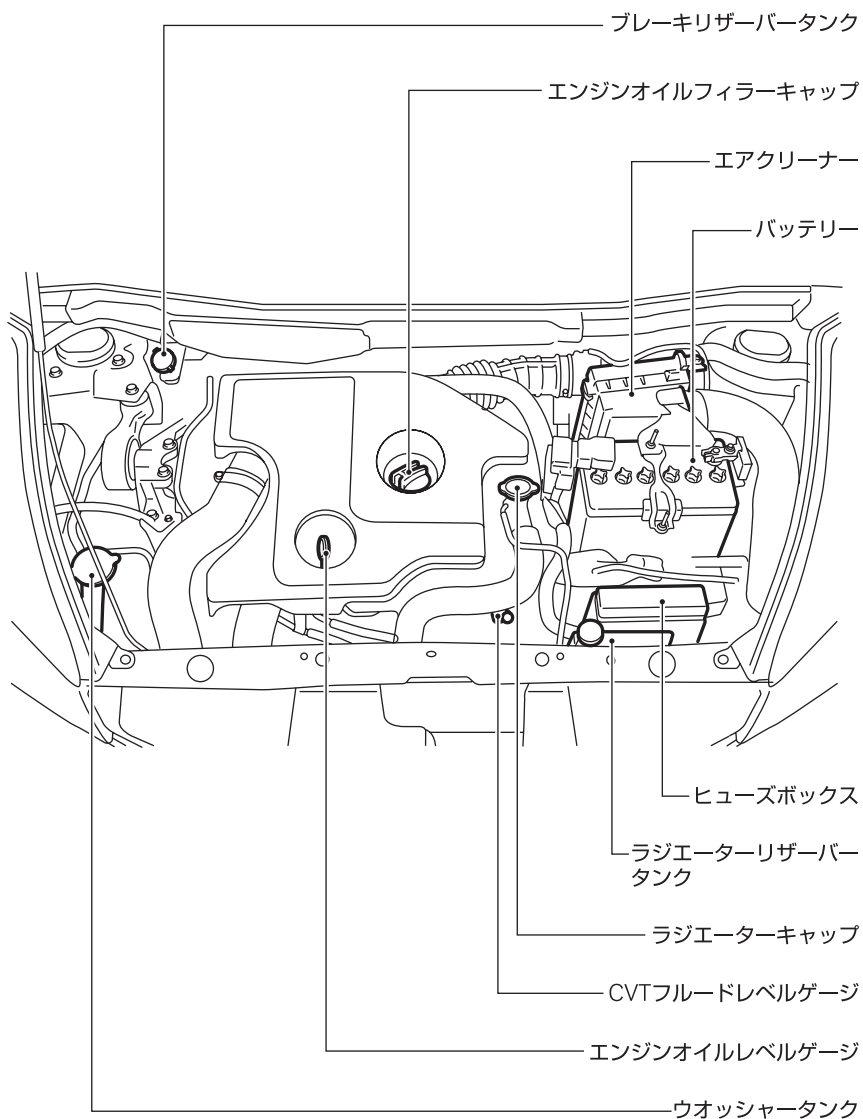
タイヤサイズ	空　気　圧	
	前　輪	後　輪
205/60R16	230（2.3）	210（2.1）
215/55R17	250（2.5）	230（2.3）
T135/80D15　※	420（4.2）	420（4.2）
T135/80D16　※	420（4.2）	420（4.2）
T135/90D16　※	420（4.2）	420（4.2）

タイヤの空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。

※応急用タイヤです。

TCE0074Z

目次
⚠警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあい上手なかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■エンジンルーム内配置図

HR15DEエンジン搭載車

MR16DDTエンジン搭載車

■五十音さくいん

※太字は、万一のときや困ったときについての項目です。

ヒ

フ

ヘ

ホ

マ

ミ

メ

ユ

ヨ

ラ

リ

ル

レ

ロ

ワ

■アルファベットさくいん

■警告灯さくいん

警告灯が点灯したら、すみやかに適切な処置をしてください。
下記は警告灯のみ記載しています。
その他の表示については表示灯（P.80）をお読みください。

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

（http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/）

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：**9:00〜17:00**

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。
なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ（http://www.nissan.co.jp）にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号